

委託事業実施内容報告書

平成25年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【地域日本語教育実践プログラム(A)】

受託団体名 磐田国際交流協会

1. 事業名称 磐田日本語教育事業

2. 事業の目的

地域社会と連携し、地域に定住している多様な外国人が日常生活を営む上で必要となる日本語能力を習得できるよう、対話型活動を取り入れた日本語教室を実施したり、日本語教育に携わる人材を育成するなど、磐田の日本語教育の拠点として、地域日本語教育を推進することを目的とする。

3. 事業内容の概要

【日本語教室の実施】

- ・地域に密着した日本語教育活動が可能となるよう、市内4カ所（磐田市役所豊田支所、西貝公民館、竜洋公民館、ワークピア磐田）で日本語教室を実施する。
- ・多様な外国人に対応できるよう、また学習者が様々な日本人との対話を通して地域社会とのつながりを築けるよう、地域の日本人住民を日本語ボランティアとして広く募集する。
- ・平成24年度にカリキュラム案を基に作成した磐田版対話クラス教材を活用し、対話活動、文化交流活動、体験活動を行い、学習者も日本人メンバーも共にコミュニケーション力を磨くことができる学び合いの場をつくる。
- ・その他、多様な外国人住民のニーズに合わせて、日本語初心者の日本語基礎学習支援、子どもの日本語学習補習、レベル別日本語学習支援などを行い、多くの外国人住民が日本語教室に参加できるようにする。

【日本語ボランティア養成講座】

- ・講義と、模擬授業、日本語能力評価の方法、地域日本語教室での実習を組み合わせ、全10回コースで実施する。
 - 《講義・ワークショップ》 地域日本語教室と日本語ボランティアについて学ぶ。(2回)
 - 《模擬授業》 日本語教室の指導者が講師となり、外国人住民をゲストに招いて対話活動の模擬授業を行い、具体的な手法や工夫を学ぶ。(3回)
- ※日本語教室の指導者が、模擬授業を行うことで、日頃行っている対話活動を振り返り、コーディネートに必要なスキルを再確認する機会とする。
 - 《講義・演習》 日本語能力の評価の方法について学ぶ。(1回)
 - 《実習》 地域日本語教室の活動に参加し、実習を行う。(3回)
- 《講義・ワークショップ》 活動全体を振り返り、講座全体のまとめをする。修了生を日本語ボランティア登録し日本語教育活動への参加につなげる。(1回)
- ※日本語教室の即戦力として、日本語ボランティアの増員を図る。

【対話クラス教材の作成】

- ・平成24年度に作成した磐田版対話クラス教材の検証を行い、検証の結果に従って修正する。
- ・編集会議における検討の結果、平成25年度は行動体験を中心とした活動のための教材を作成した。

4. 運営委員会の開催について

【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
1	平成25年 7月24日 13:00～ 15:00	2時間	磐田市役所豊 田支所2階大会 議室	米勢治子 後藤秀雄 村上勇夫 鈴木賢司 高塚勝久 永山鮎子 宇野 薫 大場睦子 鈴木亨司(事務局) 鈴木ゆみ(事務局) 川添裕子(事務局)	1. 委員長選出 2. 報告 (1)平成25年度「生活者としての外国人」のための 日本語教育事業【地域日本語教育実践プログラム (A)】概要説明 3. 協議 (1)各教室の実施状況と課題及び今後の活動計画 について (2)日本語ボランティア養成講座について (3)対話クラス教材の作成について (4)取組の成果の検証方法について	・対話で相互理解をはかり体験行動中心 に加えて地域とつながることを目指し、 様々な専門家に関わってもらうことで地域 と繋がるネットワークができる。今年は各 教室で体験・行動中心の活動をしており、 良い傾向だといえる。 ・自治会の方を巻き込むには、防災など、 他のものと組み合わせたら参加しやすいの ではないか。自治会の各地区の懇談会時 に講座の紹介をさせてもらってはどうか。 ・アンケート調査:アンケートの結果で今後 の活動の方向付けをするために、何を聞き たいかを議論することが重要。 居場所づくり:家庭、職場以外の「サードプ レイス」に日本語教室はなれているのか。 懇談会の実施:構えてやらなくてもよい。文 化祭で地域の人の声を拾うのも一案。付 箋等に意見を書いてもらって残すことも大 事。活動の方向性や地域とのつながりが みえてくる。

2	平成25年 11月26日 13:00～ 15:00	2時間	磐田市役所豊 田支所2階大会 議室	米勢治子 村上勇夫 鈴木賢司 高塚勝久 永山鮎子 宇野 薫 大場睦子 鈴木亨司(事務局) 鈴木ゆみ(事務局) 川添裕子(事務局)	1. 報告 (1)日本語ボランティア養成講座実施状況 (2)教材の作成状況 (3)磐田市自治会連合会豊田支部「多文化共生に 向けた情報交換会」 (4)平成25年度文化庁日本語教育大会「平成24年 度作成教材のポスター発表」 (5)(公益)静岡県国際交流協会「日本語ボランティ ア研修」への協力 2. 協議 (1)各教室の実施状況と課題及び今後の活動計画 について	・豊田教室で防災講座の開催があったが、 継続すると外部講師がレベルアップする という効果がある。 ・西貝教室はイベントによって学習者が継 続して来ている。大変でもやりがい があるのでは。 ・竜洋教室の図書館の使い方を学ぶ回が あったが、図書館が利用できることはお 子さんがいる家庭には特に大事なこ と。 ・ワークピア教室では行動体験の活動で 楽しみつづつことを学ぶことが実感として わかってもらえるといい。
3	平成26年 2月25日 13:00～ 15:00	2時間	磐田市役所豊 田支所3階301 会議室	米勢治子 後藤秀雄 村上勇夫 高塚勝久 永山鮎子 宇野 薫 大場睦子 鈴木亨司(事務局) 鈴木ゆみ(事務局) 川添裕子(事務局)	1. 報告 (1)日本語ボランティア養成講座 (2)「日本語教室活動の検証方法」説明会と居場所 感アンケートの集計結果 (3)教材の作成状況 (4)その他 ・(公益)静岡県国際交流協会「日本語ボランティ アセミナー」ブース出展 ・「いわた国際ナショナルフォーラム」日本語ス ピーチ出場 ・来年度の文化庁事業について 2. 協議 (1)各教室の実施状況と課題及び今後の活動計画 について (2)本年度の総括及び次年度への展望	・教室をまちづくりのためだけでなく、その 意義を研究して積み上げ報告し、文化庁 や自治体へ提示していくことは大切。 ・インターナショナルフォーラムのスピー チを磐田市長も聞いてくれた。教室のこ とを知ってもらえたのでは。 ・教室ごとの集計に加え、4教室全体での 統計も出してはどうか。外に出すデータ として磐田のものが必要だろう。 ・レギュラーの参加者は各教室2、30人 程のようだが、何カ月ぶりにでも来て くれる人がいるのは教室を継続してい る価値のあること。 ・若い人をどう取り込むかが課題。高 校生、大学生、若い社会人など。 ・これまでのそれぞれの教室活動が積 重なってきている。前のことは忘れて しまいがちなので、経年変化のデータ をとることも必要。 ・高校進学、大学進学など、子ども たちの教育について明るい兆しも見 えてきている。もっと社会的バックア ップがあるといい。

5. 日本語教室の実施

(1) 講座名称 地域密着型 豊田日本語教室

(2) 目的・目標

- 生活に必要な情報を日本語で得ることができ、日本語を使って自立した社会生活を送ることができるようにすること。
- 日本語を使って、健康かつ安全で、文化的な生活を送ることができるようにすること。
- 日本語活動を通して、様々な文化を背景とする住民が相互理解を図り、地域コミュニティの一員としての自覚を持つようにすること。

(3) 対象者 日本語を母語としない地域住民

(日系人、日本人配偶者、企業研修生、技能実習生、中国帰国者、小学生、中学生等)

(4) 開催時間数(回数) 85時間 (全41回)

(5) 使用した教材・リソース

- ・「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案について
- ・磐田地域日本語教室対話活動のための教材にほんごでおしゃべりしよう！
- ・手作りワークシート
- ・テーマに沿った物品、資料、写真

(6) 受講者の総数 90人

(出身・国籍別内訳 ブラジル 25人、ペルー 3人、中国 15人、台湾 1人、インドネシア 18人、フィリピン 10人、ベトナム 8人、タイ 1人、モロッコ 1人、バングラディッシュ 1人、インド 1人、カナダ 1人、フランス 2人、アメリカ 3人)

(7) 日本語教室の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	授業概要	講師又は指導者名	補助者名
1	平成25年5月 16日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	19人	ブラジル(5人)、中国(3人)、インドネシア(6人)、フィリピン(1人)、ベトナム(1人)、タイ(1人)、モロッコ(1人)、バングラディッシュ(1人)	趣味について話すことでお互いを知る。	自己紹介・ゲーム(グーパー体操) テーマ「趣味」提示 グループ対話 全体で各グループの内容を共有 ペア対話(3分×4回) ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	岡本千佳子、成瀬澄子、伊藤ゆかり、大井富雄、加藤恵美、内藤金夫、福田正義、宮島靖夫、茂木昭次、岩城宣子、大須賀孝士(市職員)
2	平成25年5月 23日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	16人	ブラジル(6人)、中国(1人)、インドネシア(5人)、フィリピン(1人)、ベトナム(1人)、タイ(1人)、バングラディッシュ(1人)	祭りの説明や体験を話すことでお互いの文化を知る。	テーマ「お祭り」提示 グループ対話 ペア対話(3分×2回) ふりかえりシート、補助者意見シート記入 お知らせ	宇野薫、青島純江、川添裕子、永山鮎子	成瀬澄子、伊藤ゆかり、大井富雄、内藤金夫、茂木昭次、鈴木しおり、岩城宣子、大須賀孝士(市職員)、茨城幹子
3	平成25年5月 30日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	14人	ブラジル(6人)、台湾(1人)、インドネシア(4人)、ベトナム(1人)、モロッコ(1人)、カナダ(1人)	対話を通して相手の考え方を知る。コミュニケーションの力をつける。	テーマ「占い」提示 グループ対話 ペア対話(3分×3回) ふりかえりシート、補助者意見シート記入 次回のテーマ決め、全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	岡本千佳子、伊藤ゆかり、大井富雄、加藤恵美、内藤金夫、山田祐美、茂木昭次、岩城宣子
4	平成25年6月 10:00～15:00	5時間	市内施設	15人	ブラジル(3人)、インドネシア(6人)、フィリピン(2人)、ベトナム(1人)、モロッコ(1人)、フランス(2人)	自分たちの住む地域を知る。教室参加者同士の親睦を深め、他教室の参加者同士が知り合うきっかけを作る。	【市内名所めぐりバスツアー】 (午前)赤松家記念館、旧見付学校、見付天神見学 (昼)持ち寄り弁当を食べながら交流会 (午後)行興寺、熊野伝統芸能館、池田の渡し歴史風景館 見学	なし	宇野薫、青島純江、岡本千佳子、川添裕子、茂木眞佐代、伊藤ゆかり、大井富雄、加藤恵美、内藤金夫、山田祐美、宮島靖夫、岩城宣子、内山晃宏、水谷優香子(市職員)
5	平成25年6月 6日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	19人	ブラジル(9人)、インドネシア(3人)、ベトナム(1人)、タイ(1人)、モロッコ(1人)、バングラディッシュ(1人)、カナダ(1人)、フランス(2人)	前々回話したりなかった同じテーマで話題を深める。	テーマ「占い」の例提示 グループ対話 全体で話題の共有 ペア対話(3分×4回) ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	岡本千佳子、大井富雄、萩田利雄、茂木昭次、岩城宣子、中山修、柴山紗季
6	平成25年6月 13日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	18人	ブラジル(6人)、中国(1人)、インドネシア(4人)、フィリピン(1人)、ベトナム(1人)、タイ(1人)、バングラディッシュ(1人)、カナダ(1人)、フランス(2人)	日本の習慣で疑問に思うこと、知りたいことなどを話し合い、暮らしに役立てる。	自己紹介・ゲーム(後出しジャンケン) テーマ「日本の習慣」提示 グループ対話 全体で話題の共有 ペア対話(3分×3回) ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	岡本千佳子、成瀬澄子、伊藤ゆかり、大井富雄、山下登志夫、岩城宣子、中山修
7	平成25年6月 20日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	15人	ブラジル(7人)、中国(1人)、インドネシア(2人)、ベトナム(1人)、バングラディッシュ(1人)、カナダ(1人)、フランス(2人)	「怒っていること」について話し、相手の考え方を知る。	自己紹介・ゲーム(リーダー探し) テーマ「怒っていること」提示 グループ対話 全体で話題の共有 ペア対話(3分×3回) ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫	岡本千佳子、伊藤ゆかり、大井富雄、内藤金夫、山下登志夫、茂木昭次、鈴木しおり、岩城宣子、中山修、柴山紗季
8	平成25年6月 27日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	22人	ブラジル(10人)、ペルー(1人)、中国(1人)、インドネシア(4人)、ベトナム(1人)、タイ(1人)、バングラディッシュ(1人)、フランス(1人)、アメリカ(2人)	自分の体験を自分の言葉で話す。	自己紹介・ゲーム(大嵐) テーマ「いい思い出」提示 グループ対話 全体で話題の共有 ペア対話(3分×3回) ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	岡本千佳子、成瀬澄子、伊藤ゆかり、大井富雄、内藤金夫、萩田利雄、山下登志夫、山田祐美、茂木昭次、中山修

9	平成25年7月4日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	20人	ブラジル(9人)、ペルー(1人)、中国(1人)、台湾(1人)、インドネシア(4人)、ベトナム(1人)、バングラディシュ(1人)、フランス(2人)	自分の体験を話したり、相手の体験に共感する。	自己紹介・ゲーム(まっちょまんジャンケン) テーマ「嫌なこと」提示 グループ対話 全体で話題の共有 ペア対話(3分×3回) ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	岡本千佳子、成瀬澄子、伊藤ゆかり、大井富雄、内藤金夫、山下登志夫、山田祐美、茂木昭次、鈴木しおり、岩城宣子、中山修
10	平成25年7月11日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	14人	ブラジル(8人)、中国(1人)、インドネシア(2人)、ベトナム(1人)、バングラディシュ(1人)、フランス(1人)	お互いの興味があることを教え合う。	自己紹介・ゲーム(伝言ゲーム) テーマ「最近ハマっていること」提示 グループ対話 全体で話題の共有 ペア対話(3分×2回) ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代、山田祐美	岡本千佳子、伊藤ゆかり、大井富雄、内藤金夫、萩田利雄、山下登志夫、茂木昭次、岩城宣子、中山修
11	平成25年7月18日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	12人	ブラジル(6人)、ペルー(1人)、インドネシア(2人)、ベトナム(1人)、タイ(1人)、バングラディシュ(1人)	自分の国の良いところを教え合う。	テーマ「お国自慢」提示 グループ対話 全体で話題の共有 ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫	岡本千佳子、伊藤ゆかり、大井富雄、内藤金夫、山下登志夫、茂木昭次、鈴木しおり、岩城宣子、中山修
12	平成25年7月25日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	11人	ブラジル(5人)、ペルー(1人)、台湾(1人)、インドネシア(1人)、ベトナム(1人)、タイ(1人)、バングラディシュ(1人)	紙幣のデザインから生活にかかる様々な費用、社会問題までお金にまつわることを話す。	テーマ「お金」提示 グループ対話 全体で話題の共有 ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	岡本千佳子、大井富雄、内藤金夫、山下登志夫、岩城宣子、中山修
13	平成25年8月1日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	13人	ブラジル(8人)、ペルー(1人)、インドネシア(2人)、ベトナム(1人)、バングラディシュ(1人)	休みの過ごし方について話し、趣味や家族のことなどについて話題を広げられるようにする。	テーマ「休みの日の過ごし方」提示 グループ対話 全体で話題の共有、ペア対話 ふりかえりシート、補助者意見シート記入 帰国する参加者と記念撮影	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	岡本千佳子、大井富雄、内藤金夫、萩田利雄、山下登志夫、山田祐美、茂木昭次、鈴木しおり、岩城宣子、内山晃宏、中山修、岡本寿巳令
14	平成25年8月8日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	25人	ブラジル(10人)、中国(2人)、台湾(1人)、インドネシア(10人)、ベトナム(1人)、バングラディシュ(1人)	行きたいところについて話し、日本や世界の地名や名所の言い方を知ったり、相手の考え方をを知る。	自己紹介・ゲーム(大嵐) テーマ「行きたいところ」提示 グループ対話 全体で話題の共有、ペア対話3分×3回 ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	岡本千佳子、大井富雄、内藤金夫、成瀬澄子、福田正義、山下登志夫、山田祐美、内山晃宏、大須賀孝士(市職員)、水谷優香子(市職員)、茂木昭次、岩城宣子
15	平成25年8月22日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	17人	ブラジル(7人)、ペルー(2人)、インドネシア(2人)、フィリピン(1人)、ベトナム(2人)、タイ(1人)、バングラディシュ(1人)、インド(1人)	男女の役割の違い等話すことで、他の国の文化や考え方を知る。	自己紹介・ゲーム(伝言ゲーム) テーマ「国による男女の違い」提示 グループ対話 全体で話題の共有、ペア対話3分×2回 ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代、山田祐美	岡本千佳子、大井富雄、内藤金夫、山下登志夫、岩城宣子、中山修、足立千明
16	平成25年8月29日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	19人	ブラジル(6人)、台湾(1人)、インドネシア(3人)、フィリピン(2人)、ベトナム(4人)、タイ(1人)、バングラディシュ(1人)、インド(1人)	震災時のDVDを見たり、防災の話を聞いたりして外国人の方々に防災意識を持ってもらう。また防災について話すことで不安を解消する。	【防災講座】 「東北大地震時DVD&東海大地震対応DVD」鑑賞 市職員の防災の話を聞き、質疑応答 防災グッズや避難所について紹介 グループ対話・ふりかえりシート記入 全員で活動のふりかえり、お知らせ	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	岡本千佳子、大井富雄、内藤金夫、山下登志夫、茂木昭次、岩城宣子、大須賀孝士、中山修、伊藤好司(市職員)、田中勝彦(市職員)、村上勇夫(自治会役員)
17	平成25年9月5日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	15人	ブラジル(4人)、ペルー(2人)、インドネシア(2人)、フィリピン(2人)、ベトナム(2人)、タイ(1人)、バングラディシュ(1人)、インド(1人)	防災について話し合い、必要な知識を身につける。前回話し切れなかったことについて話す。	自己紹介・ゲーム(じゃんけん列車) テーマ「防災」提示 グループ対話 全体で話題の共有、ペア対話3分×3回 Can-do statements実施 ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり、お知らせ	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	伊藤ゆかり、大井富雄、内藤金夫、萩田利雄、山下登志夫、山田祐美、茂木昭次、鈴木しおり、岩城宣子、内山晃宏、中山修、中山智之、中田富美枝

18	平成25年9月12日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	15人	ブラジル(4人)、ペルー(1人)、台湾(1人)、インドネシア(3人)、フィリピン(2人)、ベトナム(2人)、タイ(1人)、バングラディシュ(1人)	自分の知っているゲームについて話す。相手が知らないことをどのように説明すれば伝わるかを体験する。	自己紹介・ゲーム(大嵐) テーマ「ゲーム」提示 グループ対話 全体で話題の共有 ゲームをいくつかやってみる ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり、お知らせ	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	大井富雄、内藤金夫、山下登志夫、山田祐美、茂木昭次、鈴木しおり、岩城宣子、内山晃宏、中山修
19	平成25年9月19日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	11人	ブラジル(2人)、ペルー(2人)、インドネシア(2人)、フィリピン(1人)、ベトナム(2人)、タイ(1人)、バングラディシュ(1人)	自分の大切な人について話す。性格や見た目、家族を表す語彙を知る。	自己紹介・ゲーム(メートルじゃんけん) テーマ「大切な人」提示 グループ対話 全体で話題の共有 ペア対話 ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代、山田祐美	大井富雄、山下登志夫、茂木昭次、鈴木しおり、内山晃宏、中山修、中山智之
20	平成25年9月26日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	16人	ブラジル(6人)、ペルー(1人)、台湾(1人)、インドネシア(2人)、フィリピン(2人)、ベトナム(2人)、タイ(1人)、バングラディシュ(1人)	最近の話題を知る。	自己紹介・ゲーム(しりとり) テーマ「オリンピック」提示 グループ対話 グループ発表 ふりかえりシート、補助者意見シート記入	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	伊藤ゆかり、大井富雄、内藤金夫、山下登志夫、茂木昭次、鈴木しおり、岩城宣子、中山修
21	平成25年10月3日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	11人	ブラジル(3人)、ペルー(1人)、台湾(1人)、インドネシア(1人)、フィリピン(2人)、ベトナム(2人)、タイ(1人)	体の部位、不調の伝え方を知る。自分の経験を話す。	ゲーム(後出しじゃんけん) テーマ「健康」提示 グループ対話 ペア対話 ふりかえりシート、補助者意見シート記入 グループごとに発表、お知らせ	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	伊藤ゆかり、大井富雄、内藤金夫、萩田利雄、山下登志夫、山田祐美、茂木昭次、岩城宣子、中山修
22	平成25年10月17日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	11人	ブラジル(4人)、インドネシア(2人)、フィリピン(1人)、ベトナム(2人)、タイ(1人)、バングラディシュ(1人)	秋祭りの季節のため、最近の話題として、各国の祭りについても話す。	ゲーム(ぼうずめくり) テーマ「祭り」提示 グループ対話 グループ発表、全体で話題の共有 ふりかえりシート、補助者意見シート記入	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	伊藤ゆかり、大井富雄、内藤金夫、山下登志夫、山田祐美、鈴木しおり、岩城宣子、内山晃宏
23	平成25年10月24日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	14人	ブラジル(5人)、ペルー(1人)、台湾(1人)、インドネシア(3人)、フィリピン(1人)、ベトナム(2人)、バングラディシュ(1人)	日本で初めての冬を迎える人達が健康に過ごせるように、防寒について話し合う。	ゲーム(しりとり) テーマ「寒いとき」提示 グループ対話 グループ発表、全体で話題の共有 ふりかえりシート、補助者意見シート記入	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、山田祐美	岡本千佳子、伊藤ゆかり、大井富雄、内藤金夫、山下登志夫、岩城宣子、大石一郎
24	平成25年10月31日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	10人	ブラジル(3人)、インドネシア(3人)、フィリピン(1人)、ベトナム(3人)	よく行く店などについて話し、地域の情報を得る。	ゲーム(あやとり) テーマ「買い物」提示 グループ対話 グループ発表、全体で話題の共有 ふりかえりシート、補助者意見シート記入	宇野薫、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	伊藤ゆかり、大井富雄、内藤金夫、山下登志夫、茂木昭次、岩城宣子、大石一郎、小山梨沙
25	平成25年11月7日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	10人	ブラジル(2人)、台湾(1人)、インドネシア(1人)、フィリピン(2人)、ベトナム(2人)、バングラディシュ(1人)、アメリカ(1人)	ゴミの出し方、リサイクルの仕方について話し、環境に関心を持ってもらう。また、ゴミのトラブルを防ぐ。	ゲーム(名前いもむし) テーマ「ゴミ・リサイクル」提示 グループ対話 グループ発表 ペア対話 ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり、お知らせ	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫	岡本千佳子、茂木眞佐代、大井富雄、内藤金夫、萩田利雄、茂木昭次、岩城宣子、大石一郎、橋本美代子、森野あかり
26	平成25年11月14日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	14人	ブラジル(5人)、台湾(1人)、インドネシア(2人)、フィリピン(3人)、ベトナム(2人)、アメリカ(1人)	料理について話し、相手の国の食文化に興味を持つ。また、料理用語を知る。	ゲーム(31ゲーム)、自己紹介 テーマ「料理」提示 グループ対話 グループ発表 ペア対話 ふりかえりシート、補助者意見シート記入	宇野薫、川添裕子、前嶋義夫	青島純江、岡本千佳子、茂木眞佐代、伊藤ゆかり、萩田利雄、山下登志夫、茂木昭次、鈴木しおり、内山晃宏、大石一郎、橋本美代子、大石佳典

27	平成25年11月21日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	17人	ブラジル(5人)、フィリピン(4人)、ベトナム(5人)、タイ(1人)、バングラディシュ(1人)、アメリカ(1人)	自分の経験について話す。	自己紹介 テーマ「もらってうれしかったもの」提示 グループ対話 グループ発表 ペア対話 ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、山田祐美	岡本千佳子、茂木眞佐代、内藤金夫、茂木昭次、岩城宣子
28	平成25年11月28日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	20人	ブラジル(5人)、台湾(1人)、インドネシア(1人)、フィリピン(5人)、ベトナム(5人)、タイ(1人)、バングラディシュ(1人)、アメリカ(1人)	それぞれの生活や趣味、考え方などを知る。	自己紹介・ゲーム(マッチ棒クイズ) テーマ「今年がんばったこと、がんばれなかったこと」提示 グループ対話 グループ発表 ペア対話(3分×3回) ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり、お知らせ	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫	岡本千佳子、伊藤ゆかり、内藤金夫、萩田利雄、山下登志夫、茂木昭次、鈴木しおり、岩城宣子、橋本美代子
29	平成25年12月5日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	19人	ブラジル(5人)、中国(1人)、台湾(1人)、インドネシア(2人)、フィリピン(4人)、ベトナム(4人)、バングラディシュ(1人)、アメリカ(1人)	日本や各国の年末の行事や過ごし方を知る。	ゲーム(後出しジャンケン) テーマ「12月になると」提示 グループ対話 グループ発表 ふりかえりシート、補助者意見シート記入 自己紹介と活動のふりかえり、お知らせ	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	岡本千佳子、伊藤ゆかり、大井富雄、茂木昭次、成瀬武志
30	平成25年12月12日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	16人	ブラジル(2人)、インドネシア(2人)、フィリピン(4人)、ベトナム(5人)、タイ(1人)、バングラディシュ(1人)、アメリカ(1人)	お正月の習慣について知り、日本での暮らしを楽しむきっかけにする。また、それぞれの国のお正月についても話し、お互いの文化への理解を深める。	自己紹介・ゲーム(大嵐) テーマ「日本のお正月」提示 グループ対話 グループ発表 ペア対話(3分×2回) ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり、お知らせ	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	伊藤ゆかり、大井富雄、萩田利雄、山田祐美、茂木昭次、岩城宣子、内山晃宏、森野あかり
31	平成25年12月19日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	13人	ブラジル(4人)、中国(1人)、フィリピン(4人)、ベトナム(3人)、バングラディシュ(1人)	準備にも参加者全員が関わってもらい、参加意識を高める。参加者同士の親睦を深める。	【忘年会】 (前半)ゲーム景品や食べ物・飲み物準備 (後半)忘年会(ゲーム、作文発表、交流)	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	岡本千佳子、伊藤ゆかり、大井富雄、内藤金夫、山田祐美、茂木昭次、岩城宣子、内山晃宏、橋本美代子、成瀬武志
32	平成26年1月9日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	11人	ブラジル(5人)、フィリピン(2人)、ベトナム(4人)	書初めをして日本の文化に触れながら、会話を通して日本語を学習する。	テーマ「書初めをしよう」提示 書く言葉を決める 書きながらやり方を見せる 実際に書いてみる ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり、お知らせ	宇野薫、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代、山田祐美	伊藤ゆかり、萩田利雄、茂木昭次、内山晃宏、柴山紗希、足立進一郎
33	平成26年1月16日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	17人	ブラジル(2人)、中国(5人)、台湾(1人)、インドネシア(1人)、ベトナム(7人)、バングラディシュ(1人)	自分が経験したことを伝え合う。また、日本の年末年始の行事を知る。	自己紹介・ゲーム(マッチ棒クイズ) テーマ「年末年始に何をしましたか」提示 グループ対話 全体で共有 ペア対話(2分×3回) ふりかえりシート、補助者意見シート記入 お知らせ	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	岡本千佳子、伊藤ゆかり、内藤金夫、山下登志夫、茂木昭次、岩城宣子
34	平成26年1月23日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	20人	ブラジル(7人)、中国(2人)、台湾(1人)、インドネシア(4人)、フィリピン(2人)、ベトナム(3人)、バングラディシュ(1人)	自分の経験について話す。また、外国人住民が日本の生活のどんなところで困っているのかを知る。	自己紹介・ゲーム テーマ「困ったこと」提示 グループ対話 グループ発表 ペア対話 ふりかえりシート、補助者意見シート記入 Can-do statements、居場所感アンケート実施 お知らせ	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	伊藤ゆかり、大井富雄、内藤金夫、福田正義、山下登志夫、岩城宣子

35	平成26年1月30日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	14人	ブラジル(5人)、インドネシア(2人)、フィリピン(3人)、ベトナム(2人)、タイ(1人)、バングラディッシュ(1人)	周囲とのコミュニケーションに役立つよう、自分の出身国について日本語で話せるようにする。	自己紹介・ゲーム(名前いもむし) テーマ「私の国の紹介」提示 グループ対話 グループ発表 ペア対話(3分×2回) ふりかえりシート、補助者意見シート記入 帰国する参加者と記念撮影	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	伊藤ゆかり、萩田利雄、福田正義、山下登志夫、茂木昭次、岩城宣子
36	平成26年2月6日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	14人	ブラジル(5人)、インドネシア(2人)、フィリピン(2人)、ベトナム(4人)、バングラディッシュ(1人)	自分の体験や気持ちを日本語で伝えることができるようにする。	自己紹介・ゲーム(ジャンケンゲーム) テーマ「ドキドキしたこと」提示 グループ対話 グループ発表 ペア対話(3分×3回) ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代、山田祐美	伊藤ゆかり、大井富雄、福田正義、山下登志夫、茂木昭次、岩城宣子
37	平成26年2月13日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	12人	ブラジル(6人)、台湾(1人)、インドネシア(2人)、ベトナム(2人)、バングラディッシュ(1人)	自分がよく知る人や文化について相手に伝えることができるようにする。	自己紹介・ゲーム(後出しジャンケン) テーマ「チョコレートを食べたい人」提示 グループ対話 グループ発表 グループ発表 ペア対話(3分×3回) ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり、参加者のマジック披露	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	萩田利雄、福田正義、山下登志夫、茂木昭次、岩城宣子
38	平成26年2月20日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	15人	ブラジル(10人)、ペルー(2人)、ベトナム(2人)、バングラディッシュ(1人)	年度が替わる日本の春の行事の話題から、各国の年中行事の話題へと広げ、各国の文化を知る。	自己紹介 テーマ「春」提示 グループ対話 グループ発表 ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、前嶋義夫	伊藤ゆかり、山下登志夫、茂木昭次、岩城宣子
39	平成26年2月27日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	13人	ブラジル(9人)、ペルー(2人)、ベトナム(1人)、バングラディッシュ(1人)	自分の好きなことを日本語で相手に伝えられるようにする。	ウォーミングアップ(新聞紙でかぶとを作ろう) テーマ「好きなもの」提示 グループ対話 グループ発表 グループ発表 ペア対話 ふりかえりシート、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	伊藤ゆかり、山下登志夫、茂木昭次
40	平成26年3月6日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	16人	ブラジル(8人)、ペルー(2人)、台湾(1人)、インドネシア(2人)、ベトナム(3人)	買い物をよくする店やよく買うものなどについて話し、地域の情報や買い物に関する語彙を得る。	ゲーム(リーダー探し)・自己紹介 テーマ「買い物」提示 グループ対話 グループ発表 グループ発表 ペア対話(3分×2回) ふりかえりシート、補助者意見シート、Can-do記入 全員で活動のふりかえり、お知らせ	宇野薫、青島純江、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	伊藤ゆかり、大井富雄、山下登志夫、茂木昭次、岩城宣子、伊藤舞美
41	平成26年3月13日 19:00～21:00	2時間	磐田市役所豊田支所	14人	ブラジル(11人)、ペルー(2人)、ベトナム(1人)	体の不調の伝え方や病院・薬局などの情報を得る。	ゲーム(後出しジャンケン) テーマ「病気」提示 グループ対話 グループ発表 グループ発表 ペア対話 ふりかえりシート、補助者意見シート記入 お知らせ	宇野薫、川添裕子、前嶋義夫、茂木眞佐代	伊藤ゆかり、大井富雄、茂木昭次、兼子桂司

(8) 受講者の募集方法

- ・磐田市外国人情報窓口にて、転入者及び相談者に、日本語教室のちらしを配布
- ・ポルトガル語版磐田市広報誌に募集記事を掲載。ポルトガル語版磐田市広報誌は、市により、外国人世帯、派遣会社、ブラジル店舗、外国人学校等に配布
- ・当協会会報誌に募集記事を掲載。会報誌は会員宛て郵送及び自治会回覧
- ・当協会ホームページに日本語教室のちらしを掲載

(9) 特徴的な授業風景

第16回「防災講座」8月29日(木)19:00～21:00

防災特別講座	担当講師	磐田市自治防災課防災グループ・伊藤好司、田中勝彦、 磐田市自治会連合会豊田支部・村上勇夫
	補助者	磐田市民活動推進課・大須賀孝士、協会・鈴木ゆみ
	受講者	外国人生徒19名、講師6名、ボランティア7名
取組のテーマ		震災時のDVDをみたり 防災の話を聞いたりして外国人の方々に防災意識を持ってもら

取組のテーマ	震災時のレベルをのたつ、防災の話を聞いたつして外国人の方々に防災意識を持ってもらう。 また講座終了後、感想・質問などを含めて防災の対話を広げていく。
使用教材	磐田市発行“地震対策マニュアル(英語・ポル語・スペイン語・タガログ語対応) 静岡県発行“地震防災ガイドブック「やさしい日本語」版”など

授業概要

＝19時10分～18時10分（約1時間）＝

- ・静岡県作成“東北大地震時DVD&東海大地震対応DVD”を約30分観賞。
- ・その後約30分間、防災課市職員2名が“地震対策マニュアル”に沿って防災のお話&質疑応答。
保存食説明時に“カンパン”を試食。
質疑応答では、生徒から自分の住所の最終避難場所を尋ねる質問があった。
- ・どちらの時も生徒の間に日本人が入り、生徒からの質問に答えたり、説明を加えたりした。
- ・最後に村上勇夫多文化共生支部長が、「日ごろから、日本人に挨拶をして仲良くしてください。災害時には、そういう繋がりが大きな助けになります・・・」旨の話で締めくくってくれた。

対話活動

取組のテーマ	防災について話し合い、必要な知識を身につける。
使用教材	県・市の防災パンフレット、非常持ち出し袋とその中身、磐田の地図

授業概要

- 1) 自己紹介
- 2) トピック提示（実物を見せながら防災グッズを紹介。防災グッズのことも良いし、前半で見たDVDの感想などでも良いので話しましょう、と促して対話へ）
- 3) グループ対話をしながら、ふりかえりシート記入
- 4) 全体でふりかえり、お知らせ（協会の料理教室、来週のテーマ「防災2」）

<様子・感想>

- ・防災グッズの実物を一通り紹介。防寒用のアルミシート、携帯用カイロなどに興味を示していた。
- ・グループ対話では、防災の時に出てくることばについてパンフレットを見ながら学んでいるところ、それぞれがどこの避難所に行けばいいかや伝言ダイヤルの使い方などを確認しているところなど、いろいろだった。初参加のチンさんがあまり話していない様子だったので、座る位置を変えてもらったり、自分が途中で対話に入ったりして、話す機会が増えるように気をつけた。



第32回「書初め」1月9日(木)19:00～21:00

取組のテーマ	書初めをして日本の文化に触れながら、会話を通して日本語を学習する。
使用教材	書初めの見本、新聞記事、書道用具（4セット）

授業概要

- 1) テーマ提示「書初めをしよう」
- 2) 書く言葉を決める
- 3) 書きながらやり方を見せる
- 4) 書いてみる
- 5) ふりかえりシート、学習記録、補助者意見シート記入
- 9) ふりかえりとお知らせ

【様子・感想】

- ・寒さや仕事の忙しさの為に外国人参加者が少なく、開始も 19:40 頃になった。来てくれた中の 2 人も残業だったとのこと。
- ・ベトナムでは書道は小中学校ではやらず、大学に入るとあるそうで、タンさんはおじいちゃん書いているのを見たことがあるとのことだったが、自分で書くのは今回 3 人とも初めてだった。
- ・書く言葉は、半紙にちょうど良く書きやすい字ということで、「ふじさん」「おとし玉」「元気な子」となった。事前に 4 文字の言葉をいくつか考えておくとよかったかもしれない。
- ・書き始めるとみんな真剣で、特にクイさんは集中して面白そうに書いていた。お手本を交換しながら何枚か書き、クイさんは最後に大きい紙にも挑戦し、良い雰囲気で行われたと思う。
- ・日本人参加者もはじめは遠慮がちだったが、書いてみると久しぶりの書道をみんな楽しんでいるようだった。
- ・チンさんは「6 時 “に” 起きます」「筆 “で” 書く」など助詞も正確に使えるようになっていた。
- ・クイさんは振り返りのときに書道用具の名前もノートに取り、「初めてで難しかったが、面白かった」と感想を言ってくれた。
- ・終わってみると、道具 4 セットだとこの人数でちょうど良いくらいと感じた。
- ・外国人参加者も仕事で疲れた後なので、時々体験型のことをしてリフレッシュになれば良いかなと思った。
- ・残業の 2 人が来るまでの間、チンさんと話をしていた。これまではこちらから聞いて始まるやりとりが多かったように思うが、今回は、会話の途中でむこうから「お正月は何をしましたか」と聞いてくれて、より会話が続くようになった。チンさんはテレビでニュースを見ていたが、難しかったそう。
- ・ふりかえりシートを横で茂木さんが見てくださったおかげで、タンさんも、最後のふりかえりの時に、とても面白かった、初めて筆で書きました、等、感想をしっかりと伝えていて、自信になっていると思う。
- ・回収の対象になっている冷凍食品を使っていないか気になったのでお知らせした。今回は大丈夫そうだったのでよかったが、健康や安全に関わる情報が確実に入る経路や手段があるのか、ふと心配になった。



(10) 目標の達成状況・成果

- ・生活、健康、安全、文化などの要素を網羅してテーマとして取り上げ、活動に盛り込むことで、生活に必要な情報を日本語で得、日本語を使って自立した社会生活を送ることができるようになるための日本語活動、及び健康かつ安全で、文化

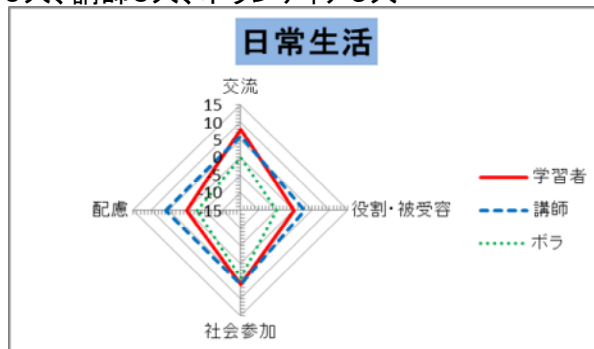
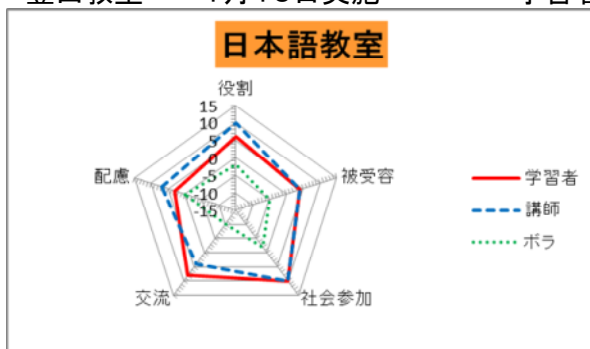
的な生活を送ることができるための日本語活動ができた。その結果、年に2～3回実施した個人のCan-doステイトメント(とよた日本語学習支援システム日本語能力判定)では、聞く、話す、やりとり、読む、書くの全ての項目において向上傾向がみられ、5～20ポイントアップした。(2回以上実施数4人)

・地域に暮らす90人の外国人と47人の日本人参加者(指導者・補助者)が日本語教室で共に活動することができた。外国人の内訳は定住者等40人、技能実習生28人、企業内研修生8人、子ども14人となっている。これらの学習者が、教室内の活動だけでなくバスツアーで観光ガイドボランティアの方たちと交流したり、防災講座で市の職員を教室に招いたり、いわた国際ナショナルフォーラム2014で日本語スピーチを披露するなどして、地域の日本人とも接する機会を持てたことで、ある程度の住民の相互理解を図れたといえる。このことは、下図に示す居場所感アンケートの結果で、学習者の日常生活における「交流」「社会参加」の値が高いことから見て取れる。たが、多くの活動が教室内に限られていたため、地域コミュニティの一員としての自覚を持つまでには至らず、居場所感アンケートの結果においても「役割・被受容」の値が低めであった。

【多文化社会型居場所感アンケート結果】

豊田教室 1月16日実施

学習者10人、講師6人、ボランティア5人



(11) 改善点について
学習者が地域の一員としての自覚を持って社会生活を送れるようになるためには、地元自治会を始め様々な団体や多くの日本人とつながりを持てるような活動を取り入れていく必要がある。
また、補助者(ボランティア)も教室での役割感を感じられるような工夫をし、更に地域の日本人を巻き込んだ相互学習の場として機能させていきたい。

- (1) 講座名称 地域密着型 西貝日本語教室
- (2) 目的・目標
- 生活に必要な情報を日本語で得ることができ、日本語を使って自立した社会生活を送ることができるようにすること。
 - 日本語を使って、健康かつ安全で、文化的な生活を送ることができるようにすること。
 - 日本語活動を通して、様々な文化を背景とする住民が相互理解を図り、地域コミュニティの一員としての自覚を持つようにすること。
- (3) 対象者 日本語を母語としない地域住民
(日系人、日本人配偶者、企業研修生、技能実習生、中国帰国者、小学生、中学生等)
- (4) 開催時間数(回数) 72時間 (全33回)
- (5) 使用した教材・リソース
- ・「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案について
 - 〈対話活動〉
 - ・磐田地域日本語教室対話活動のための教材にほんごでおしゃべりしよう！
 - ・手作りワークシート
 - ・テーマに沿った物品、資料、写真
 - ・にほんごこれだけ！
 - 〈個別学習〉
 - ・にほんご45じかん
 - ・にほんごつぎの45じかん
 - ・もうぶ動詞カード、形容詞カード
 - ・漢字マスター
- (6) 受講者の総数 71人
(出身・国籍別内訳 ブラジル 27人、ペルー 7人、中国 20人、ベトナム 8人、アルゼンチン 2人、スリランカ 4人、オランダ 1人、コロンビア 1人、イギリス 1人)

(7) 日本語教室の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	授業概要	講師又は指導者名	補助者名
1	平成25年 5月19日 13:30～ 15:30	2時間	西貝公民館	26人	ブラジル (15人)、ペ ルー(3人)、 中国(6 人)、ベトナ ム(1人)、ア ルゼンチン (1人)	互いの好みを 知り、楽しみ ながら相互理 解を図る。	前半 個別学習 後半 対話活動 テーマ「犬と猫とどちらが好きです か」提示 グループ対話 ワークシート記入 全員発表	大場睦子、 川添裕子、 鈴木加代 子、本間あけ み、森西尊 子、山田紀 子	大竹紀子
2	平成25年 6月2日 10:30～ 16:30	6時間	掛川城	25人	ブラジル (13人)、ペ ルー(6人)、 中国(6人)	掛川城ウォー キング ユリを観なが ら歩きましょう	西貝公民館に集合・出発 生涯学習センターに駐車 ユリをみながらウォーキング 公園で昼食 掛川城見学 天守閣御殿竹の丸 公園をウォーキングしながら生涯学 習センターにもどる	なし	青島晴己、大場睦子、森西 尊子、山田紀子、大竹紀 子、中谷有輝

3	平成25年 6月9日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	16人	ブラジル (11人)、中 国(5人)	先週の屋外 活動を話題に 楽しく話し合 い、コミュニ ケーション力 をつける。	前半 個別学習 後半 対話活動 テーマ「掛川城ウォーキングはどうで したか？」提示 グループ対話 ワークシート記入 折り紙でしゅりけんづくり 全員発表	大場睦子、 川添裕子、 鈴木加代 子、森西尊 子、山田紀 子	馬淵佳奈子、一色尤異
4	平成25年 6月16日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	11人	ブラジル(3 人)、ペ ルー(2人)、 中国(4 人)、ベトナ ム(1人)、ス リランカ(1 人)	兄弟について 自分のことを 話す力をつけ たり、他の人 への理解を 深める。	前半 個別学習 後半 対話活動 ゲーム(たべたい、のみたいゲーム) テーマ「兄弟」提示 家系図 グループ対話 ワークシート記入 全員発表	大場睦子、 鈴木加代 子、森西尊 子、山田紀 子	川添裕子、野勢真由美、大 竹紀子
5	平成25年 6月23日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	19人	ブラジル (11人)、ペ ルー(4人)、 中国(2 人)、ベトナ ム(1人)、ス リランカ(1 人)	引っ越し時に 必要な手続き や日本での 近所への挨拶 の習慣など を学ぶ。	前半 個別学習 後半 対話活動 手拍子とマラカスを使って歌を歌う テーマ「引っ越し」提示 引っ越しの習慣、トラブル体験 等 引っ越し時に必要な手続き、近 所への挨拶 グループ対話 ワークシート記入 全員発表	大場睦子、 川添裕子、 鈴木加代 子、本間あけ み、森西尊 子、山田紀 子	馬淵佳奈子、一色尤異
6	平成25年 6月30日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	8人	ブラジル(1 人)、ペ ルー(2人)、 中国(3 人)、ベトナ ム(1人)、ス リランカ(1 人)	食材や料理 に関する表現 を学ぶ	個別学習 後半 対話活動 テーマ「得意な料理は何ですか」提 示 グループ対話 ワークシート記入 全員発表	大場睦子、 川添裕子、 野勢真由 美、森西尊 子、山田紀 子	大竹紀子
7	平成25年 7月7日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	11人	ブラジル(6 人)、ペ ルー(3人)、 ベトナム(1 人)、アルゼ ンチン(1人)	七夕にちなん で、願ひ事の 表現を学ぶ。	前半 個別学習 後半 対話活動 紙芝居で星のお話を紹介 テーマ「七夕」提示 グループ対話 ワークシート記入 短冊に願ひ事を書いて、笹に結ぶ 全員発表	大場睦子、 川添裕子、 鈴木加代 子、森西尊 子、山田紀 子	なし
8	平成25年 7月14日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	14人	ブラジル(9 人)、ペ ルー(1人)、 中国(4人)	お土産のやり とりで関係性 をつくる日本 の文化を知 る。	前半 個別学習 後半 対話活動 テーマ「日本人はおみやげが好き」 提示 おみやげを買った経験 もらって嬉しかったおみやげ グループ対話 ワークシート記入 全員発表	大場睦子、 川添裕子、 鈴木加代 子、野勢真 由美、本間 あけみ、森西 尊子、吉行 香菜	大竹紀子、馬淵佳奈子

9	平成25年 7月21日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	11人	ブラジル(7人)、ペルー(2人)、中国(1人)、スリランカ(1人)	季節の話題で暑い夏を楽しく過ごす。	前半 個別学習 後半 対話活動 海の歌に合わせて、互いに手をたたく テーマ「夏の楽しみ」提示 食べ物、遊び、おばけ 絵本「お化けの真夏日」読み聞かせ グループ対話 ワークシート記入(夏の楽しみランキング) 全員発表	大場睦子、鈴木加代子、森西尊子、山田紀子、吉行香菜	川添裕子、一色尤異
10	平成25年 7月28日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	14人	ブラジル(10人)、ペルー(1人)、中国(1人)、ベトナム(2人)	新聞、テレビニュース、広告等に興味、関心を持つ。	前半 個別学習 後半 対話活動 富士山の歌 テーマ「世界遺産『富士山』」提示 グループ対話 ワークシート記入 全員発表	大場睦子、川添裕子、鈴木加代子、本間あけみ、森西尊子	大竹紀子、中谷有輝、一色尤異
11	平成25年 9月8日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	17人	ブラジル(7人)、ペルー(3人)、中国(5人)、ベトナム(1人)、スリランカ(1人)	西貝地区文化祭の準備会	前半 個別学習 後半 対話活動 11月3日の西貝地区文化祭でやりたいことについて話し合う	大場睦子、川添裕子、鈴木加代子、本間あけみ、山田紀子	なし
12	平成25年 9月15日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	17人	ブラジル(10人)、中国(3人)スリランカ(4人)	西貝地区文化祭の準備会(2回目)	前半 個別学習 後半 対話活動 11月3日の西貝地区文化祭でやりたいことについて話し合う	大場睦子、川添裕子、鈴木加代子、森西尊子、山田紀子、吉行香菜	なし
13	平成25年 9月22日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	16人	ブラジル(4人)、ペルー(2人)、中国(7人)、スリランカ(1人)、オランダ(1人)、コロンビア(1人)	西貝地区文化祭の準備会(3回目)	前半 個別学習 後半 対話活動 西貝地区文化祭に向けて、日本語スピーチのテーマについての話し合いと原稿づくり	大場睦子、川添裕子、鈴木加代子、森西尊子、山田紀子	大須賀孝士、千葉晃広
14	平成25年 9月29日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	15人	ブラジル(10人)、ペルー(1人)、中国(2人)、スリランカ(1人)、コロンビア(1人)	西貝地区文化祭の準備会(4回目)	前半 個別学習 後半 対話活動 西貝地区文化祭に向けて、日本語スピーチのテーマについての話し合いと原稿づくり	大場睦子、川添裕子、鈴木加代子、本間あけみ、森西尊子、山田紀子	大竹紀子、一色尤異

15	平成25年 10月6日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	8人	ブラジル(3人)、中国(3人)、ベトナム(1人)、オランダ(1人)	西貝地区文化祭の準備会(5回目)	前半 個別学習 後半 対話活動 西貝地区文化祭に向けて、日本語スピーチの原稿づくりと発表練習	大場睦子、鈴木加代子、野勢真由美、山田紀子	川添裕子、大竹紀子、一色尤異
16	平成25年 10月13日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	19人	ブラジル(8人)、ペルー(2人)、中国(7人)、スリランカ(1人)、オランダ(1人)	西貝地区文化祭の準備会(6回目)	前半 個別学習 後半 対話活動 日本語スピーチのリハーサル 出店ブースの内容について話し合い	大場睦子、川添裕子、鈴木加代子、本間あけみ、山田紀子	大竹紀子
17	平成25年 10月20日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	21人	ブラジル(10人)、ペルー(2人)、中国(3人)、ベトナム(1人)、アルゼンチン(2人)、スリランカ(1人)、オランダ(1人)、コロンビア(1人)	家族の言い方を学ぶ。 西貝地区文化祭の準備会(7回目)	★県協会の日本語ボランティア養成講座の受講生が参加 前半 対話活動 テーマ「家族紹介」提示 家系図 家族の呼び方、人と話す時の家族の言い方 グループ対話 ワークシート記入 全員発表 後半 文化祭準備 「小さな世界」歌練習	大場睦子、鈴木加代子、森西尊子	川添裕子、本間あけみ、山田紀子、大竹紀子、古橋哉子、田中好美、戸部早苗、富田貴子、前田真理、横山レイカ、石田優美子、西村信義、池潤子
18	平成25年 11月3日 8:30～12:30	4時 間	西貝公民館	27人	ブラジル(11人)、ペルー(3人)、中国(9人)、ベトナム(1人)、アルゼンチン(1人)、スリランカ(1人)、コロンビア(1人)	西貝地区文化祭に参加	ボンデケージョ(ブラジルパン)を焼く ボンデケージョ販売 無料コーヒーをサービス 各国語挨拶言葉を一般参加の地域の人に教える 日本語スピーチ最終リハーサル 舞台発表「日本語スピーチと合唱(小さな世界)」 文化祭会場の自由参加	なし	大場睦子、川添裕子、鈴木加代子、森西尊子、山田紀子、大竹紀子、一色尤異、池潤子
19	平成25年 11月10日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	10人	ブラジル(4人)、ペルー(1人)、中国(3人)、ベトナム(1人)、スリランカ(1人)	クリスマスプレゼントの話から、宗教観について話したり、相手を理解したりする。	前半 個別学習 後半 対話活動 テーマ「クリスマスプレゼントの思い出」提示 グループ対話 ワークシート記入 全員発表	大場睦子、鈴木加代子、山田紀子	大竹紀子
20	平成25年 11月17日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	11人	ブラジル(3人)、ペルー(2人)、中国(1人)、ベトナム(5人)	自分が店を開くならをテーマに、気楽に好きなことを話合う。	前半 個別学習 後半 対話活動 ゲーム(疲れたなと思ったらツボ！) テーマ「なんの店をやりたいですか」 提示 グループ対話 ワークシート記入 全員発表	大場睦子、鈴木加代子、山田紀子	中谷有輝、一色尤異

21	平成25年 11月24日 13:30～ 15:30	2時間	西貝公民館	16人	ブラジル(8人)、ペルー(2人)、中国(5人)、スリランカ(1人)	各国のジェスチャーの違いを話し合い、異文化理解を図る。	前半 個別学習 後半 対話活動 ゲーム(リボン足送り) テーマ「ジェスチャー」提示 挨拶の仕方、してはいけない動作など グループ対話 ワークシート記入 全員発表	大場睦子、川添裕子、鈴木加代子、森西尊子、山田紀子	大竹紀子、一色尤異、加藤厚美
22	平成25年 12月1日 13:30～ 15:30	2時間	西貝公民館	18人	ブラジル(6人)、ペルー(2人)、中国(4人)、ベトナム(3人)、スリランカ(1人)、オランダ(1人)、コロンビア(1人)	互いの生活を理解し合う楽しさの中、話し言葉から書き言葉にすることを学ぶ。	前半 個別学習 後半 対話活動 ゲーム(リボン足送り) テーマ「日記を書いてみよう」提示 グループ対話 昨日したことを話し、日記のように書いてみる 全員発表	大場睦子、川添裕子、鈴木加代子、山田紀子、吉行香葉	大竹紀子、伊藤ゆかり、小山梨沙、川村元伸
23	平成25年 12月8日 13:30～ 15:30	2時間	西貝公民館	12人	ブラジル(8人)、中国(4人)	クリスマス会の企画	前半 個別学習 後半 対話活動 クリスマス会の話し合い	大場睦子、鈴木加代子、野勢真由美、森西尊子、山田紀子	川添裕子、一色尤異、川村元伸
24	平成25年 12月15日 13:30～ 15:30	2時間	西貝公民館	17人	ブラジル(9人)、ペルー(3人)、中国(4人)、スリランカ(1人)	クリスマス会の企画(2回目)	前半 個別学習 後半 対話活動 クリスマス会の話し合い	大場睦子、川添裕子、鈴木加代子、森西尊子	大竹紀子、一色尤異、川村元伸
25	平成25年 12月22日 13:30～ 15:30	2時間	西貝公民館	31人	ブラジル(16人)、ペルー(3人)、中国(10人)、ベトナム(1人)、スリランカ(1人)	クリスマス会	居場所感アンケートの記入 ジングルベルの歌 会食(一品持ち寄り) ひみつのプレゼント交換 椅子取りゲーム	なし	青島晴己、大場睦子、川添裕子、鈴木加代子、森西尊子、山田紀子、大竹紀子、一色尤異、川村元伸
26	平成26年 1月12日 13:30～ 15:30	2時間	西貝公民館	11人	ブラジル(3人)、ペルー(3人)、中国(4人)、ベトナム(1人)	お正月について楽しく語る。	前半 個別学習 後半 対話活動 自己紹介(新規参加者がいたため) テーマ「あけましておめでとうございます」提示 お正月といえど？どんなお正月だったか。 今年の抱負、初詣 おみくじ 今日の運勢 手作りおみくじ グループ対話 ワークシート記入 全員発表	大場睦子、鈴木加代子、森西尊子、山田紀子	大竹紀子、池潤子

27	平成26年 1月19日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	12人	ブラジル(7 人)、中国 (4人)、ベ トナム(1人)	安くて品質の いい商品を 売っているお 店の情報交 換	前半 個別学習(病院での会話) 後半 対話活動 テーマ「おすすめの店」提示 野菜果物、魚、肉、洋服、外食、 お菓子それぞれに ついて話し合う グループ対話 ワークシート記入 全員発表	大場睦子、 川添裕子、 鈴木加代 子、森西尊 子	山田紀子、一色尤異、池潤 子
28	平成26年 1月26日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	10人	ブラジル(3 人)、ペ ルー(3人)、 中国(4人)	日本の面白 いところを話 しながら、互 いの文化を理 解し合う。	前半 個別学習(病院での会話) 後半 対話活動 ゲーム(ジャンボじゃんけん) テーマ「日本のここが〇〇！」提示 日本のここがヘン！ビックリ！お もしろい！ 私の国はここがもっといい！ 家、街、店、乗り物など グループ対話 ワークシート記入 全員発表	大場睦子、 川添裕子、 鈴木加代 子、森西尊 子	山田紀子、大竹紀子、一色 尤異
29	平成26年 2月2日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	12人	ブラジル(3 人)、ペ ルー(2人)、 中国(5 人)、ベト ナム(1人)、コ ロンビア(1 人)	家族のことを 話し、気持ち の表現を学 ぶ。	前半 個別学習(病院での会話、日 本料理の作り方) 後半 対話活動 歌「春が来た」 テーマ「あなたのお母さん(お父 さん)はどんな人？」提示 絵本『ぼくのパパ』読み聞かせ 好きな物、教えてもらったこと、 よく覚えていることなど グループ対話 ワークシート記入 年表 全員発表	大場睦子、 川添裕子、 鈴木加代 子、森西尊 子、山田紀 子	大竹紀子、一色尤異
30	平成26年 2月9日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	14人	ブラジル(4 人)、ペ ルー(3人)、 中国(7人)	ゲーム大会 の打合せ	前半 個別学習(病院での会話、日 本料理の作り方) 後半 対話活動 ゲーム大会の打合せ	大場睦子、 川添裕子、 鈴木加代 子、森西尊 子	山田紀子、池潤子
31	平成26年 2月23日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	24人	ブラジル (13人)、ペ ルー(1人)、 中国(6 人)、アルゼ ンチン(2 人)、スリラ ンカ(1人)、 コロンビア (1人)	ゲーム大会	学習者主催によるゲーム大会 一部:スプーンゲーム、動作ゲーム、 馬のしっぽ、 いすとりゲーム 休憩:持ち寄り食事会 二部:風船割りゲーム、動詞カルタと り、 百人一首の坊主めくり 子どもクラスは日本語学習	川添裕子、 森西尊子	大場睦子、鈴木加代子、山 田紀子、大竹紀子、一色尤 異
32	平成26年 3月2日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	13人	ブラジル(4 人)、ペ ルー(3人)、 中国(2 人)、ベト ナム(1人)、ス リランカ(1 人)、コロン ビア(1人)、 イギリス(1 人)	卒業式を切り 口に、各国の 教育事情など を知る。	前半 個別学習(歯科医院での会 話) 後半 対話活動 テーマ「卒業式」提示 日本の卒業式の紹介 学生生活で心に残っていること グループ対話 ワークシート記入 全員発表	大場睦子、 川添裕子、 鈴木加代 子、森西尊 子、山田紀 子	池潤子

33	平成26年 3月9日 13:30～ 15:30	2時 間	西貝公民館	14人	ブラジル(6人)、ペルー(1人)、中国(6人)、スリランカ(1人)、	今年度の反省と次年度の活動についての話し合い	前半 個別学習 後半 対話活動 これから学習したいこと、生活の中で日本語が難しくて困っていること(食品や化粧品等の表示等)、お花見の計画についての話し合い	大場睦子、川添裕子、鈴木加代子、森西尊子、山田紀子、吉行香葉	大竹紀子、一色尤異、池潤子
----	----------------------------------	---------	-------	-----	------------------------------------	------------------------	---	--------------------------------	---------------

(8) 受講者の募集方法

- ・磐田市外国人情報窓口にて、転入者及び相談者に、日本語教室のちらしを配布
- ・ポルトガル語版磐田市広報誌に募集記事を掲載。ポルトガル語版磐田市広報誌は、市により、外国人世帯、派遣会社、ブラジル店舗、外国人学校等に配布
- ・当協会会報誌に募集記事を掲載。会報誌は会員宛て郵送及び自治会回覧
- ・当協会ホームページに日本語教室のちらしを掲載

(9) 特徴的な授業風景

第7回 7月7日(日) 13:30～15:30

大人クラス 前半 13:30～14:30

取組のテーマ	日常生活でよく使われる日本語を身につけ、日本での生活を豊かにする。
使用教材	もうぶ動詞カード 形容詞カード にほんご45じかん まんがで読む日本語表現
授業概要	
●グループ① 形容詞カード活用の口ならし テ形の接続の復習 ●グループ② マンガの読み方と表現 マンガで1人称、自分のいいかたのいろいろを学習 ●グループ③ 動詞カード にほんご45じかん 3課まで復習 【様子・感想】 中国の王満娥さんからメールがあり、今、富士山に登っているとのことでした。他の人も一緒かどうかはわかりませんが、最近教室ではどの学習者も富士山の話でもちきりです。お互いにフェイスブックなどで連絡をとりながら登る計画をたてているようです。スタッフにも盛んに一緒に登ろうと誘われます。大勢の人の登山は、ちょっと、とも思いますが、それだけ関心をもっているのでもいいかと思ったりです。無理をしないでゆっくりした計画を立てるよう話しています。今日も前半はそれぞれの学習を楽しくやっています。アレックスさんたちは形容詞カードの口ならしで、すこしですが、まちがったいい方に気づきができています。マリアさんとディエムさんはまんがで日本の文化の理解をやってみました。2人ともまんがを読むのははじめてでしたがとても興味を持って楽しくやれました。トメさんたちは45じかんの復習をしました。ヨシアキさんがかなりわかっていて、ポルトガル語で他の2人に説明してくれました。後半の会話クラスのテーマ「七夕」はみんな短冊に願いを書いて笹の葉につるしました。書くことにちょっと片寄ってしまいましたが、それぞれ上手に発表できました。	

大人クラス 後半 14:30～15:30

取組のテーマ	対話の実践でコミュニケーション力をつける。 日本文化の理解をすすめる。対話テーマ「七夕」
使用教材	短冊に書く文例集、竹、短冊、七夕飾り、紙しばい
授業概要	
14:30 導入	日本では、七月七日に「七夕」という行事をする。星のお祭りと、布を織ったり縫ったりするのが上手になるように祈った行事と結びついて出来たそうだ。竹に願い事を書いてつるし、庭に飾って願ひする。 まず、紙芝居で星のお話を紹介する。紙芝居はわかりやすいように文章を書き換えておく。
14:40 ペア・グループ会話	短冊を配り、相談しながら願い事を書くようにいう。文例集も配る。 昔は布を織ったり縫ったりするのが上手になるようにと書くことが多かったが、今は何を書いてもいい。「～ますように」と書くことが多いが、「～したい」「世界平和」など書いてもいい。日本語でなくてもいい。
15:00 発表	どんな願い事を書いたか、できれば理由もいっしょに発表してもらう。時間があればスタッフも発表する。
15:15 飾り付け	竹に短冊を吊るす。七夕飾りもつるし竹を飾る。
15:30	【様子・感想】 紙芝居が理解されるか心配だったが、やさしい日本語に言い換えたのと絵のおかげで、だいたい理解された様子だった。短冊は家族の健康を祈るもの、日本語の上達を祈るものが多かった。文例集のままのものも多かったのは残念だが初級者はしかたがない。上級者は自分で考えて書いていた。 発表は、理由まで発表出来た人は少なかった。発表前の説明がたりなかった。 思った以上に七夕飾りを喜んでくれて、写真を撮ったりした。



第18回 西貝地区文化祭参加 11月3日(日) 8:30~12:00

取組のテーマ	文化祭に参加し地域社会と交流をもつ
使用教材	マイク ピアノ 歌「小さな世界」歌詞
授業概要	
前日 11 月 2 日 会場準備 参加者 大場睦子 鈴木ゆみ	
当日 11 月 3 日 6 : 3 0 ~ ポンデケージョ (ブラジルパン) を焼く 参加者 (ジョゼ 大竹紀子 大場睦子 鈴木加代子 鈴木ゆみ 山田紀子)	
9 : 0 0 ポンデケージョ販売 無料コーヒーをサービス 各国語挨拶言葉を一般参加の地域のの人に教える 日本語スピーチ最終リハーサル	
1 1 : 0 0 舞台発表「日本語スピーチと合唱 (小さな世界)」	
1 1 : 3 0 ~ 昼食お弁当	
1 2 : 3 0 解散 (学習者) あとは文化祭会場の自由参加 スタッフは文化祭最後まで参加する。	
舞台日本語スピーチ参加者 1 2 名	
合唱全員	
模擬店と各国語の挨拶担当 全員 (学習者 日本人参加者)	

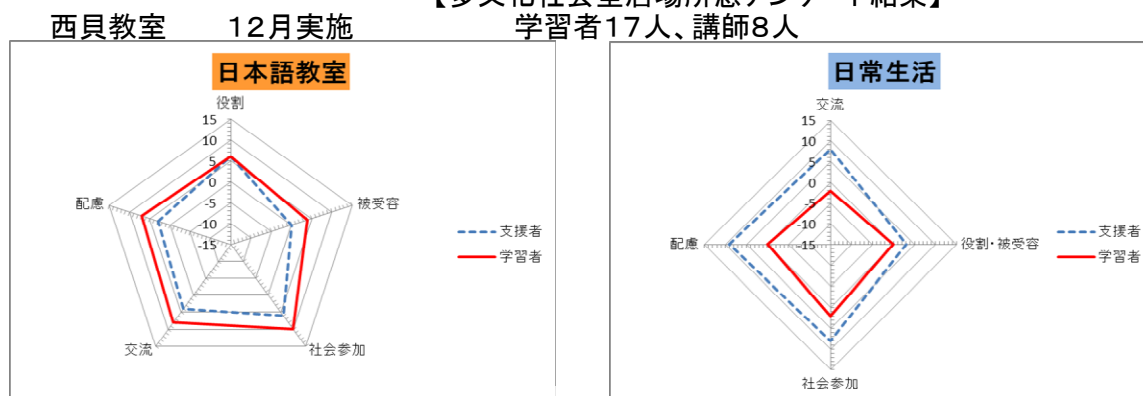


(10) 目標の達成状況・成果

・前半の個別学習では、病院での会話など学習者が普段の生活で日本語を難しいと感じる場面を取り上げ、数回にわたって会話練習を行った。後半の対話活動においても、引っ越しや料理など生活に密着したテーマを選び、生活に必要な情報を日本語で得、日本語を使って自立した社会生活を送ることができるようになるための日本語活動ができた。また学習者が興味を持ちそうな面白いテーマ設定で文化的な交流も図れた。

・下図に示す居場所感アンケートの結果では、学習者の日本語教室における社会参加、交流、配慮、被受容の値が日本人以上に高くなっており、役割感も高い結果となっている。これは行動体験を中心とした活動を多く取り入れることで、学習者が主体的に活動に参加していることの表れだと考えられる。実際、日本語教室で何を学びたいかについて、学習者から明確な意見が出され、それに対して日本人側も誠実に対応し学習内容に取り入れるという形ができてきており、日本語教室の中で、外国人と日本人の対等な関係性が築かれている様子がうかがえる。一方で、居場所感アンケートの日常生活の結果をみると、学習者に関して、日本語教室のグラフに比べてすべての項目において低い結果となった。このことから、日本語教室では十分にコミュニケーションがとれているが、まだ社会生活で生かすところまではいいないと思われる。外国人と接する時の日本人側のコミュニケーション力も影響しているのかもしれない。

【多文化社会型居場所感アンケート結果】
学習者17人、講師8人



(11) 改善点について

今後は交通や防災など安全に関わるテーマも盛り込み、専門家を招くなど教室外の日本人とも更に交流していきたい。教室に参加する日本人が高齢化の傾向にあるので、若い世代の指導者・補助者を養成する必要がある。

(1) 講座名称 地域密着型 竜洋日本語教室

(2) 目的・目標

1. 生活に必要な情報を日本語で得ることができ、日本語を使って自立した社会生活を送ることができるようにすること。
2. 日本語を使って、健康かつ安全で、文化的な生活を送ることができるようにすること。
3. 日本語活動を通して、様々な文化を背景とする住民が相互理解を図り、地域コミュニティの一員としての自覚を持つようにすること。

(3) 対象者 日本語を母語としない地域住民

(日系人、日本人配偶者、企業研修生、技能実習生、中国帰国者、小学生、中学生等)

(4) 開催時間数(回数) 72時間 (全36回)

(5) 使用した教材・リソース

- ・「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案について
- ・磐田地域日本語教室対話活動のための教材にほんごでおしゃべりしよう！
- ・手作りワークシート
- ・テーマに沿った物品、資料、写真
- ・にほんごこれだけ！

(6) 受講者の総数 86人

(出身・国籍別内訳 ブラジル 6人、ペルー 1人、中国 20人、インドネシア 17人、フィリピン5人、ベトナム 22人、タイ 8人、ナイジェリア 2人、フランス 2人、バングラディシュ 1人、スリランカ 1人、アメリカ 1人)

(7) 日本語教室の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	授業概要	講師又は指導者名	補助者名
1	平成25年 5月19日 14:00～ 16:00	2時間	竜洋公民館	8人	ブラジル(2人)、中国(2人)、インドネシア(1人)、フィリピン(1人)、ナイジェリア(2人)	行きたいところについて話すことで、情報を得て視野を広げ、余暇を充実させる。	自己紹介 テーマ「行きたいところ」提示 グループ対話 全体で各グループの内容を共有 ふりかえりシート記入	大野知子、 塩野昌治、 岡本千佳子	大井富雄、劉静
2	平成25年 5月26日 14:00～ 16:00	2時間	竜洋公民館	14人	ブラジル(2人)、中国(3人)、インドネシア(3人)、フィリピン(1人)、ベトナム(2人)、タイ(1人)、ナイジェリア(2人)	家の中の名称、数の数え方など身近な生活の語彙を学ぶ	スーパーのチラシで数を確認。 家の中の名称を確認し、それに関連した読解。	大野知子、 塩野昌治	なし
3	平成25年 6月2日 14:00～ 16:00	2時間	竜洋公民館	11人	ブラジル(1人)、中国(7人)、インドネシア(2人)、フィリピン(1人)	名前の話から自分のことに関して話せるようになり、自己紹介の場面に役立てる。	自己紹介(名前+最近嬉しかったこと) テーマ「名前」提示 グループ対話 全員で自分と家族の名前の由来や呼び方について共有 ふりかえりシート記入	大野知子、 塩野昌治、 鈴木ゆみ	岡本千佳子、植田浩介、劉静
4	平成25年 6月9日 14:00～ 16:00	2時間	竜洋公民館	12人	ブラジル(2人)、中国(5人)、インドネシア(2人)、フィリピン(1人)、ベトナム(1人)	生活習慣や余暇の過ごし方を話すことでお互いを知る。人づきあいのきっかけづくりに役立つ。	ゲーム(たけのこニョッキ) テーマ「いつもすること」提示 グループ対話 全員で共有 ふりかえりシート、学習記録記入 学習者からの質問に答える	大野知子、 塩野昌治、 岡本千佳子	根津敏之、劉静
5	平成25年 6月16日 14:00～ 16:00	2時間	竜洋公民館 100円ショップ	9人	中国(8人)、フィリピン(1人)	地域の安い店の情報を交換し、生活に役立てる。	学習者持参の日本語テキストによる雑談 テーマ「安い店」提示 グループ対話 全員で共有 100円ショップセリアを見学 ふりかえりシート記入	大野知子、 塩野昌治、 岡本千佳子	根津敏之、劉静
6	平成25年 6月23日 14:00～ 16:00	2時間	竜洋公民館	13人	ブラジル(1人)、中国(7人)、インドネシア(1人)、フィリピン(1人)、ベトナム(1人)、ナイジェリア(2人)	出身地について話すことで相互理解を深める。	学習者からの質問に答える テーマ「私の出身地」提示 グループ対話 全体で共有 ふりかえりシート記入	大野知子、 塩野昌治、 劉静	岡本千佳子、植田浩介
7	平成25年 6月30日 14:00～ 16:00	2時間	竜洋公民館	6人	ブラジル(1人)、インドネシア(2人)、フィリピン(1人)、ベトナム(1人)、タイ(1人)	海や山の好みについて話し合い、近隣の遊び場・日本の有名な場所について情報を得る。	自己紹介 テーマ「海派、山派」提示 グループ対話 全体で共有 ふりかえりシート、学習記録記入	大野知子、 塩野昌治、 根津敏之	青島純江、岡本千佳子、植田浩介
8	平成25年 7月7日 14:00～ 16:00	2時間	竜洋公民館	16人	ブラジル(2人)、中国(7人)、インドネシア(3人)、フィリピン(1人)、タイ(1人)、ナイジェリア(2人)	いろいろな国の顔と性格について話すことで、国による違いの理解を深め、人づきあいに生かす。	自己紹介(名前+ゴールデンウィークで楽しかったこと) ゲーム(トントン名前) テーマ「いろいろな国の顔と性格」提示 グループ対話 全体で共有 学習者が用意してきたゲーム(All Look Same) ペア対話 ふりかえりシート、学習記録、補助者意見シート記入 全員で活動のふりかえり	大野知子、 塩野昌治、 鈴木ゆみ	青島純江、岡本千佳子、大井富雄、根津敏之、古橋敬子、北村祐人、浅井隆

9	平成25年 7月14日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	11人	ペルー(1人)、中国(5人)、インドネシア(1人)、フィリピン(1人)、タイ(6人)	夏バテの対策を話し合い、日本での生活に生かす。	ゲーム(夏バテクイズ) テーマ「夏バテ」提示 グループ対話 全体で共有 ふりかえりシート記入	大野知子, 塩野昌治, 岡本千佳子	根津敏之
10	平成25年 7月21日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	19人	ブラジル(1人)、ペルー(1人)、中国(5人)、インドネシア(2人)、フィリピン(1人)、ベトナム(4人)、タイ(2人)、ナイジェリア(1人)	自国の学校生活について話し合い、日本の規則や文化について学ぶ。	自己紹介・ゲーム(あっちむいてホイ) テーマ「学校」提示 グループ対話 全体で共有 ふりかえりシート、学習記録記入	大野知子, 塩野昌治, 岡本千佳子	根津敏之、植田浩介、劉静
11	平成25年 7月28日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	23人	ブラジル(2人)、ペルー(1人)、中国(5人)、インドネシア(2人)、ベトナム(6人)、タイ(6人)、ナイジェリア(1人)	SNS・雑誌について話し合い、日本での情報収集と情報の活用役立てる。	自己紹介・ゲーム(じゃんけんゲーム) テーマ「SNS」提示 グループ対話 全体で共有 ふりかえりシート記入	大野知子, 塩野昌治, 岡本千佳子	根津敏之、劉静
12	平成25年 8月11日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	11人	中国(5人)、インドネシア(2人)、ベトナム(4人)	タイムマシンがあったら何をしたいか話し合い、お互いの価値観を知り相互理解を深める。	自己紹介(名前+最近あった楽しいこと) ゲーム(たけのこニョッキ) テーマ「タイムマシンがあったら」提示 グループ対話 グループ発表により全体で共有 ふりかえりシート記入	大野知子, 塩野昌治, 岡本千佳子	青島純江
13	平成25年 8月18日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	7人	ブラジル(2人)、中国(3人)、インドネシア(1人)、ベトナム(1人)	トラブル体験について話し合い、日常生活の備えに役立てる。	自己紹介(名前+最近あった良いこと) ゲーム(あっちむいてホイ) テーマ「トラブル体験」提示 グループ対話 全体で共有 ふりかえりシート記入	大野知子, 塩野昌治, 岡本千佳子	青島純江、植田浩介、村岡ジョルジ
14	平成25年 8月25日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	12人	中国(4人)、インドネシア(1人)、ベトナム(5人)、タイ(1人)、バンングラディッシュ(1人)	交通違反経験・交通ルールについて話し合い、日本の交通ルール・マナーを学ぶ。	自己紹介(名前+最近あった良いこと) ゲーム(リーダー探し) テーマ「交通ルール」提示 グループ対話 全体で共有 ふりかえりシート記入	大野知子, 塩野昌治, 岡本千佳子	劉静
15	平成25年 9月1日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	12人	ブラジル(1人)、中国(4人)、ベトナム(6人)、タイ(1人)	互いのことを知り、その人のことを他の人に紹介できるようにする。	自己紹介(名前+最近の喜怒哀楽) テーマ「他己紹介」提示 ゲームの代わりにグッパでペア決め グループ対話 模造紙に相手のマップを描く 全員発表で共有 ふりかえりシート記入	大野知子, 塩野昌治, 鈴木ゆみ	根津敏之、村岡ジョルジ
16	平成25年 9月8日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	22人	ブラジル(2人)、ペルー(1人)、中国(6人)、インドネシア(1人)、フィリピン(1人)、ベトナム(9人)、バンングラディッシュ(1人)、アメリカ(1人)	外国語の学習の仕方について情報交換し、自分の日本語学習に生かす。	自己紹介 ゲーム(多言語ハンカチ投げ) テーマ「外国語の勉強の仕方」提示 グループ対話 模造紙に相手のマップを描く グループ発表で全体で共有 ペア対話 ふりかえりシート、学習記録記入 全員でふりかえり(一言感想) インフォメーション	大野知子, 塩野昌治, 鈴木ゆみ	青島純江、植田浩介

17	平成25年 9月22日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館 竜洋図書館	12人	ペルー(1 人)、中国(3 人)、インド ネシア(3 人)、フィリ ピン(1人)、ベ トナム(4人)	図書館の利 用の仕方を 学び、書籍や CD、DVDを借 りられるよう になる。	自己紹介 図書館利用申込書の記入 テーマ「好きな本、CD」提示 ・利用者カードの作成 ・竜洋図書館館長より、館内の説明 を受ける ・よく利用している学習者にお薦めを 紹介してもらう 学習者が書いてきた「意見文」が発 端となり、日本人のあいまいな表現 の仕方について意見交換	大野知子、 塩野昌治、 鈴木ゆみ	高尾純男
18	平成25年 9月29日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	10人	ブラジル(1 人)、中国(3 人)、インド ネシア(3 人)、フィリ ピン(1人)、ベ トナム(2人)	地域のまつり に関心を持 ち、見学に行 けるようにす る。 祭りを通して 互いの文化を 知る	自己紹介 ゲーム(数字ゲーム「たこはち」、学 習者による数字当てゲーム) テーマ「掛塚まつり」提示 祭りの名前、時、場所、特徴 グループ対話 全員発表で全体共有 ふりかえりシート、学習記録記入	大野知子、 塩野昌治、 鈴木ゆみ	なし
19	平成25年 10月6日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	13人	ペルー(1 人)、中国(6 人)、インド ネシア(2 人)、フィリ ピン(1人)、ベ トナム(3人)	身体の不調 の伝え方を知 る。 健康維持の 方法について 意見交換す る。	自己紹介 ゲーム(後出しじゃんけん) テーマ「不調なところ・対処方法」提 示 体のイラストにシールを貼 り、 付箋に書いた症状、対処法 を貼る グループ対話 全員発表で全体共有 ペア対話 ふりかえりシート、学習記録記入	大野知子、 塩野昌治、 鈴木ゆみ	根津敏之、村岡ジョルジ、竹 内広輔
20	平成25年 10月13日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	12人	ペルー(1 人)、中国(6 人)、フィリ ピン(1人)、ベ トナム(4人)	出身地の特 色を説明でき るようになり、 人づきあいに 生かす。	自己紹介 ゲーム(みんなの手を重ねて、一番 下の手の人がタイミングをはかって 手を抜き、たたく) テーマ「出身地」提示 地図にシールを貼り、 行き方と時間の説明。 写真で名所・有名な物を紹 介 グループ対話 全員発表で全体共有 ふりかえりシート、学習記録記入 インフォメーション	大野知子、 塩野昌治、 鈴木ゆみ	根津敏之、村岡ジョルジ
21	平成25年 10月20日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	9人	ブラジル(1 人)、中国(3 人)、インド ネシア(1 人)、フィリ ピン(1人)、ベ トナム(3人)	趣味の話を通 して、自分の ことを伝え たり、相手を 理解したりす る。	★県協会の日本語ボランティア養成 講座の受講生が参加 自己紹介(名前、出身地(静岡県の 地図にシールを貼る+プレゼントにも raitaitai物) ゲーム(大嵐) テーマ「趣味」提示 グループ対話 グループ発表で全体共有 ペア対話 ふりかえりシート、学習記録記入	大野知子、 塩野昌治、 鈴木ゆみ	竹内広輔、西垣智子、虎谷 千里、森田ゆかり、吉川妙 子、佐野由美子
22	平成25年 11月10日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋コミュニ ティセンター	8人	ブラジル(1 人)、ペルー (1人)、中国 (1人)、インド ネシア(1 人)、フィリ ピン(1人)、ベ トナム(3人)	自分の将来 像を描くこと で、日本語学 習の目的意 識を高める。	自己紹介 ゲーム(体の部位) テーマ「私の未来」提示 年表に来年、5年後、10年 後、20年後の家族、仕事、夢を書き 込む グループ対話 全員発表で全体共有 ふりかえりシート、学習記録記入 全員で活動のふりかえり インフォメーション	大野知子、 塩野昌治、 鈴木ゆみ	岡本千佳子、根津敏之、村 岡ジョルジ
23	平成25年 11月17日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋コミュニ ティセンター	9人	ペルー(1 人)、中国(3 人)、インド ネシア(1 人)、ベトナム (4人)	旅行の話を通 じて異文化 理解を深め る。	テーマ「旅行」提示 世界地図に行ったところ、行き たいところで 色分けしてシールを貼る グループ対話 振り返りシート、学習記録記入	大野知子、 塩野昌治、 岡本千佳子	根津敏之

24	平成25年 11月24日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋コミュニ ティセンター	10人	ブラジル(1 人)、ペルー (1人)、中国 (3人)、インド ネシア(2 人)、フィリ ピン(1人)、ベ トナム(1人)	音楽や歌の 話を通して、 日本の文化 を知る。	自己紹介・ゲーム(リーダー探し) テーマ「音楽」提示 グループ対話 グループ発表で全体共有 ペア対話 振り返りシート、学習記録記入	大野知子、 塩野昌治、 岡本千佳子	池潤子、川村元伸
25	平成25年 12月1日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋コミュニ ティセンター	12人	ブラジル(1 人)、中国(5 人)、インド ネシア(2 人)、フィリ ピン(1人)、ベ トナム(1人)	外食の話を通 して各国の 外食文化を知 る。	自己紹介・ゲーム(ジェスチャーゲ ム) テーマ「外食」提示 グループ対話 全員発表で全体共有 振り返りシート、学習記録記入	大野知子、 塩野昌治、 岡本千佳子	大石佳典、加藤厚美
26	平成25年 12月15日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋コミュニ ティセンター	8人	ブラジル(1 人)、ペルー (1人)、中国 (1人)、インド ネシア(1 人)、フィリ ピン(1人)、ベ トナム(3人)	今年を振り返 り、来年の抱 負を描く。	自己紹介(名前・国+好きな食べ物) ゲーム(とんとん好きな食べ物の名 前) テーマ提示①「今年がんばったこ と、がんばれなかったこと」付箋で 色分け グループ対話 テーマ提示②「来年がんばりたい こと」 グループ対話 全員発表で全体共有	大野知子、 塩野昌治、 鈴木ゆみ	村岡ジョルジ、伊藤ゆかり
27	平成25年 12月22日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋コミュニ ティセンター	11人	ブラジル(1 人)、ペルー (1人)、中国 (4人)、インド ネシア(2 人)、フィリ ピン(1人)、ベ トナム(1人)	年末年始の 話から日本で の伝統的な 過ごし方を知 る。	ゲーム(4コマ漫画作成) テーマ「年末年始の楽しみ」提示 グループ対話 テーマ提示②「来年がんばりたい こと」 グループ対話 全員発表で全体共有 振り返りシート、学習記録記入	大野知子、 塩野昌治、 岡本千佳子	根津敏之、村岡ジョルジ
28	平成26年 1月12日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	8人	ペルー(1 人)、中国(1 人)、インド ネシア(2 人)、フィリ ピン(1人)、ベ トナム(2 人)、タイ(1 人)	新年の抱負と 冬休みにした ことをはな す。	ゲーム(4コマ漫画作成) テーマ「新年の抱負」提示 グループ対話 全員発表で全体共有 ふりかえりシート、学習記録記入	大野知子、 塩野昌治、 岡本千佳子	なし
29	平成26年 1月19日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	13人	ブラジル(1 人)、ペルー (1人)、中国 (3人)、インド ネシア(5 人)、フィリ ピン(1人)、ベ トナム(1 人)、タイ(1 人)	お互いの日 本語学習法 を共有し、日 本語能力向 上に役立て る。	テーマ「外国語学習の方法」提示 グループ対話 全員発表で全体共有 ふりかえりシート、学習記録記入	大野知子、 塩野昌治、 岡本千佳子	竹内広輔
30	平成26年 1月26日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	18人	ブラジル(1 人)、ペルー (1人)、中国 (3人)、インド ネシア(7 人)、フィリ ピン(1人)、ベ トナム(4 人)	自分の国の 世界遺産を 紹介し合い、 日本語の語 彙・表現を増 やす。	ゲーム(ビンゴゲーム「～したことが ありますか」) テーマ「世界遺産」提示 グループ対話 全員発表で全体共有 ふりかえりシート、学習記録記入	大野知子、 塩野昌治、 岡本千佳子	なし
31	平成26年 2月2日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	14人	ブラジル(1 人)、ペルー (1人)、中国 (2人)、インド ネシア(2 人)、フィリ ピン(1人)、ベ トナム(1人)	国による様々 な違いについ て話し合い、 文化の違いを 学ぶ。	ゲーム(4拍子名前ゲーム) テーマ「国別の違い」提示 グループ対話 全員発表で全体共有 ふりかえりシート、学習記録記入	大野知子、 塩野昌治、 岡本千佳子	伊藤ゆかり
32	平成26年 2月9日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	18人	ペルー(1 人)、中国(2 人)、インド ネシア(2 人)、フィリ ピン(1人)、ベ トナム(11 人)、スリラ ンカ(1人)	宗教について 話し、互いの 宗教への理 解を深める。	ゲーム(言葉当てゲーム) テーマ「宗教」提示 宗教に関する行事や慣習 グループ対話 全員発表で全体共有 ふりかえりシート、学習記録記入	大野知子、 塩野昌治、 岡本千佳子	竹内広輔、伊藤ゆかり

33	平成26年 2月23日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	23人	ブラジル(3人)、中国(2人)、インドネシア(4人)、フィリピン(1人)、ベトナム(12人)、スリランカ(1人)	自分の夢を話したり、他の人の話を聞くことで、目標に向かって頑張る意欲を持つ。	自己紹介(名前・国+今朝起きた時間、朝食に食べたもの) ゲーム(部屋の四隅「四季」) テーマ「夢」提示 グループ対話 グループ発表で全体共有 ふりかえりシート、学習記録記入 Can-do ステイトメント インフォメーション	塩野昌治、 伊藤ゆかり	村松かおり
34	平成26年 3月2日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	8人	ブラジル(2人)、ペルー(1人)、中国(2人)、ベトナム(2人)、スリランカ(1人)	自分が得意なことで教える立場を経験する。	Can-do ステイトメント 自己紹介(名前・国+休日楽しみにしていること) テーマ「得意なことを先生になって伝えよう」提示 グループ対話 グループ発表で全体共有 ふりかえりシート、学習記録記入	大野知子、 塩野昌治、 鈴木ゆみ	村松かおり
35	平成26年 3月9日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	18人	ブラジル(3人)、ペルー(1人)、中国(3人)、インドネシア(1人)、フィリピン(4人)、ベトナム(5人)、スリランカ(1人)	自分が得意なことで教える立場を経験する。(2回目)	自己紹介(名前・国+ニックネーム) ゲーム(後出しじゃんけん) テーマ「得意なことを先生になって伝えよう」提示 前回の参加者が発表 グループ対話 全員発表で全体共有 ペア対話 ふりかえりシート、学習記録記入 インフォメーション	大野知子、 塩野昌治、 鈴木ゆみ	岡本千佳子、伊藤ゆかり、 村松かおり、アストリッド・アルディヤンティ
36	平成25年 3月16日 14:00～ 16:00	2時 間	竜洋公民館	18人	ブラジル(4人)、ペルー(1人)、中国(3人)、インドネシア(6人)、フィリピン(1人)、ベトナム(3人)	日本語学習と日本語教室について話し合い、どんな教室にしているかのイメージをみんなで共有する。	自己紹介(名前・国+好きな食べ物) ゲーム(大嵐) テーマ「日本語教室」提示 ①参加の目的 ②楽しいこと、嬉しいこと ③やりたいこと ④自宅での勉強方法 グループ対話 全員発表で全体共有 前回の「得意なことを先生になって伝えよう」の発表 ふりかえりシート、学習記録記入 インフォメーション	大野知子、 塩野昌治、 鈴木ゆみ	岡本千佳子、伊藤ゆかり、 アストリッド・アルディヤンティ

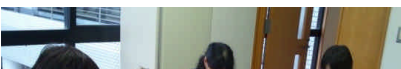
(8) 受講者の募集方法

- ・磐田市外国人情報窓口にて、転入者及び相談者に、日本語教室のちらしを配布
- ・ポルトガル語版磐田市広報誌に募集記事を掲載。ポルトガル語版磐田市広報誌は、市により、外国人世帯、派遣会社、ブラジル店舗、外国人学校等に配布
- ・当協会会報誌に募集記事を掲載。会報誌は会員宛て郵送及び自治会回覧
- ・当協会ホームページに日本語教室のちらしを掲載

(9) 特徴的な授業風景
第21回 10月20日(日) 14:00～16:00

取組のテーマ	趣味の話を通して、自分のことを伝えたり、相手を理解したりする。 テーマ：趣味
使用教材	静岡県地図、カラーシール（丸）、趣味の写真（ガーデニング、庭園）、具体物（本、ナンプレ、美術館の絵ハガキ）、A3 色紙（5 色）、プロッキー、ふりかえりシート、ホワイトボード(小)、マーカー（座り位置名札、アクティビティ札）

授業概要	
1. あいさつ、自己紹介	県東部の方には、静岡県の地図にどこから来たかシールを貼ってもらう。 名前、出身国、プレゼントにもraitたい物
2. ゲーム	「大嵐」
3. 提示	写真と具体物を見せながら説明。ワークシート例を貼り、補足説明。
4. グループ対話	
5. 発表	グループ別（グループの代表がジャンケン。負けた順）に全員が前に出て、順番に自分の趣味を紹介。
6. ペア対話（3分×3回）	西垣さんに学習者の列に入ってもらう
7. 振り返りシート、学習記録記入	
8. インフォメーション	①11 月の日本語ボランティア養成講座へのボランティア参加依頼 ②休みの日と次回の日程
【様子・感想】	
・県東部（御殿場市、裾野市、三島市、沼津市、静岡市）から5 人の方が視察にみえ、学習者がとても楽しそうに話していた。もっと日本人の参加を増やして、いろいろな人と話ができる教室になるといいと思った。	
・前回に引き続き、学習者が自分の話をするために趣味に関係するものなど準備をしてきてくれていて、分かりやすく充実した話ができた。	
・A3 色紙をワークシートとして使った。名前以外は日本人に書いてもらおうと思っていたが、皆、書く気満々だったので、自分で話しながら書くことにした。発表するためのメモとしては十分だったが、会話の中から、もう少しキーワードを拾えたかもしれないと、指示不足を反省。	
・発表も、予定では、グループ代表にしてもらおうと思っていたが、グループ対話で出ている話が、とても楽しそうだったので、結局、グループ毎に前に出てもらって、全員に発表してもらった。	
・発表の時、ステファニさんが、前回は途中から英語になってしまったのが、今回は虎谷さんに助けられなが	



文章を書いた。書



第35回 3月9日(日) 14:00~16:00

取組のテーマ	得意なことをみんなに詳しく説明し、教える立場を経験する。「得意なことを先生になって伝えよう」(2回目)
使用教材	ワークシート、ふりかえりシート、ホワイトボード、マーカー、折り紙、ボール 【子ども活動】絵本、折り紙、ぬりえ、絵カード(果物・やさい)、色鉛筆
授業概要	
1. 自己紹介(名前・国・ニックネーム) 2. ゲーム じゃんけん、後出しじゃんけん(勝ってください、負けてください) 3. 前回の参加者発表 ①かおりさん: 折り紙でバラの花を作る ②カルラさん: ボクシングのジョグ ③武井さん: フットサルのパス回しと、キーパーのボールの止め方 4. グループ分け 5. グループ対話(子どもは別活動) 6. 全体発表(子どもは別活動) 7. ペア対話(3分×3回) 子ども加わる 8. 振り返りシート、学習記録記入(子どもは別活動) 9. インフォメーション、ジュワンダさんのスピーチDVD 【子ども活動】アキラちゃん対応: ゆかりさん担当 ①好きなものを尋ねる。 ②その後、絵本を見ながら知っているものや動物の名前を聞き出す。(たくさんの言葉が出る。) ③カードを見せてくださるものの名前を尋ねる。(単調だったのか、途中で飽きる。) ④アキラちゃんが選んだ本を見ながら会話をする。(驚きや楽しさを表現する。) ⑤「リトルマーメイドが好きだ」と話しながら描く。 私がキャラクターの絵を描いて見せると、絵を描き加えたり、色をぬる。 ⑥数字を1から10まで数えて見せてくれたので、練習帳で「1」を書き、「いちご」のぬりえをする。 (数字を丁寧に書く。ぬりえは途中で飽きる。) ⑦折り紙で「かぶと」を一緒に折る。(興味を持ったのか、同じものを2つ折る。) ⑧読み聞かせよりお絵かきが良いと絵を描く。 【様子・感想】 ・外国人参加者は日本語レベルが上級、中級、初級と様々なのに加え、初めての幼児の参加。日本人補助者もベテランから初心者と、参加者の構成が複雑で、事前に準備する時に、活動の組み立て方とグループ分けの組み合わせにかなり神経を使った。 ・個人的には、活動中にジェマさんをセリアまで迎えに行ったため、カルラさんの発表を聞く事ができずとても残念だった。かおりさんが時間をつないでくださって助かった。 ・幼児対応を今回はゆかりさんをお願いし、いい活動をしてもらえた。5才なので、同じ活動を長く続けるのは難しく、飽きないように次々とアクティビティを変えていくのが大変。今後の対応の仕方が課題。 ・初級レベルのカルラさんは、個別対応が適しているので、ベテランの岡本さんに補助してもらい会話がはずんでいた。	





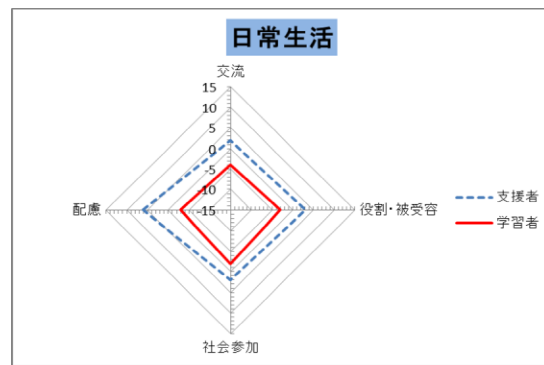
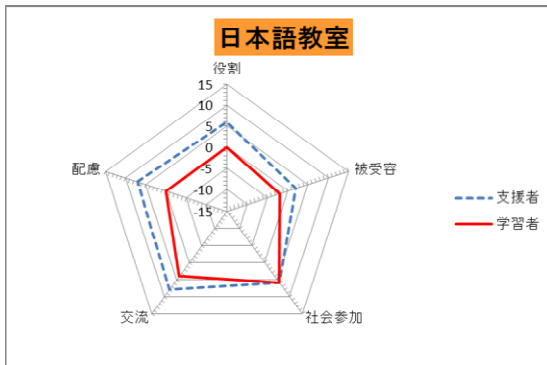
(10) 目標の達成状況・成果

- ・技能実習生など20代の学習者が多く、テーマが日本語の学習方法や、将来の夢につながる話題に偏りがちだったが、「安いお店」や「交通ルール」、「図書館の利用方法」、「SNS」、健康に関するテーマ等を盛り込み、生活に必要な情報を日本語で得るきっかけづくりをしたり、健康や安全についても学ぶことができた。しかし、居場所感アンケートの結果をみると、学習者の日常生活における居場所感が全体的に低いことから、まだ自立した社会生活が送れている状態とはいええない。Can-doステイトメント(とよた日本語学習支援システム日本語能力判定)を2回実施した学習者についていえば、この一年間で日本語の能力が非常に向上し、日本語能力試験N2に合格したにも関わらず、自己判定では1回目よりも2回目の方が若干低い点数になったことから、学習者自身の自己評価が厳しいとも考えられる。
- ・居場所感アンケートの日本語教室に着目してみると、学習者の居場所感が支援者より全体的に低くなってはいるが、社会参加と交流の項目に関しては、高めの値になっている。竜洋教室は活動を始めてから1年半と、他の教室よりも日が浅いので、今後活動が続けていくことでコミュニティ参加の意識も育っていくのではないかと考える。

【多文化社会型居場所感アンケート結果】

竜洋教室 1月実施

学習者14人、講師4人



(11) 改善点について

- ・日本人の参加者が少ないので、地域の日本人住民にボランティア参加してもらうよう働きかける。
- ・技能実習生だけでなく、定住者の外国人の参加が増えるよう、募集方法や活動内容を工夫する。特に、今年度2月、3月から参加するようになったブラジル人が主体的に活動に関われるよう配慮し、定住者が継続して通いたくなるような教室にしていきたい。

(1) 講座名称 地域密着型 ワークピア日本語教室

(2) 目的・目標

1. 生活に必要な情報を日本語で得ることができ、日本語を使って自立した社会生活を送ることができるようにすること。
2. 日本語を使って、健康かつ安全で、文化的な生活を送ることができるようにすること。
3. 日本語活動を通して、様々な文化を背景とする住民が相互理解を図り、地域コミュニティの一員としての自覚を持つようにすること。

(3) 対象者 日本語を母語としない地域住民

(日系人、日本人配偶者、企業研修生、技能実習生、中国帰国者、小学生、中学生等)

(4) 開催時間数(回数) 63時間 (全30回)

(5) 使用した教材・リソース

- ・「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案について
- ・磐田地域日本語教室対話活動のための教材にほんごでおしゃべりしよう！
- ・手作りワークシート
- ・テーマに沿った物品、資料、写真

(6) 受講者の総数 113人

(出身・国籍別内訳 ブラジル 31人、ペルー 2人、中国 18人、インドネシア 9人、フィリピン 24人、ベトナム 14人、タイ 1人、バングラディッシュ 7人、インド 4人、アメリカ 1人、ドイツ 1人、ネパール 1人)

(7) 日本語教室の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	授業概要	講師又は指導者名	補助者名
1	平成25年 5月19日 14:30~ 16:30	2時間	ワークピア磐田	26人	中国(7人)、ブラジル(1人)、フィリピン(6人)、インドネシア(7人)、ベトナム(3人)、バングラディッシュ(2人)	食べ物を話題に打ち解ける	ゲーム(自己紹介じゃんけん) テーマ「食べ物」提示 今食べたい自国の食べ者 食べてみたい日本の食べ物 グループ対話 ワークシート(模造紙)記入 シートチェンジ(2回) シートを全体で共有 ふりかえりシート、学習記録記入	青島紀男、伊藤真智子、大村新一郎、永山鮎子、堀田志寿子	内藤金夫、大石佳典、加藤恵美、加藤厚美、根津敏之、岡本寿巳令、ノエル、ドウイ

2	平成25年 5月26日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	28人	中国(6人)、ブラジル(4人)、フィリピン(7人)、インドネシア(6人)、ベトナム(3人)、バングラディシュ(3人)	出身地の話から自分のことを話したり、相手を理解したりする。	ゲーム(じゃんけん列車) テーマ「私の出身地」提示 グループ対話 ワークシート(模造紙)記入 シートチェンジ シートを全体で共有 ふりかえりシート、学習記録記入	伊藤真智子、大村新一郎、永山鮎子、堀田志寿子	内藤金夫、大石佳典、美濃部孝一、加藤恵美、加藤厚美、根津敏之、岡本寿巳令、ドウイ、兼子桂司、青島純江、川添裕子
3	平成25年 6月2日 10:00～ 15:00	5時間	市内施設	22人	中国(10人)、ブラジル(4人)、フィリピン(1人)、インドネシア(2人)、ベトナム(2人)、バングラディシュ(3人)	自分たちの住む地域を知る。教室参加者同士の親睦を深め、他教室の参加者同士が知り合うきっかけを作る。	【市内名所めぐりバスツアー】 (午前)赤松家記念館、旧見付学校、見付天神 見学 (昼)持ち寄り弁当を食べながら交流会 (午後)行興寺、熊野伝統芸能館、池田の渡し歴史風景館 見学	なし	伊藤真智子、大村新一郎、海山綾子、永山鮎子、堀田志寿子、大石佳典、美濃部孝一、加藤厚美、根津敏之、ドウイ、兼子桂司、一色尤異、大須賀孝士(市職員)、観光ボランティア2人
4	平成25年 6月9日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	25人	中国(7人)、ブラジル(3人)、フィリピン(4人)、インドネシア(6人)、ベトナム(1人)、バングラディシュ(2人)、インド(2人)	先週のバスツアーの振り返り	ゲーム(誕生日順並び) テーマ「先週何をしましたか？」提示 グループ対話 ワークシート(模造紙)記入 バスツアー組、社内イベント組、その他組に分かれて模造紙にまとめる シートチェンジ シートを全体で共有 ふりかえりシート、学習記録記入	伊藤真智子、大村新一郎、海山綾子、永山鮎子、堀田志寿子	内藤金夫、大石佳典、竹内敬子、美濃部孝一、加藤厚美、ドウイ、兼子桂司、青島純江、于文美、大井富雄
5	平成25年 6月16日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	26人	中国(7人)、ブラジル(7人)、フィリピン(6人)、インドネシア(4人)、ベトナム(1人)、バングラディシュ(1人)	日本文化に触れる。自分の趣味について話す。	茶道体験 テーマ「趣味」提示 グループ対話 ワークシート(模造紙)記入 シートチェンジ シートを全体で共有 ふりかえりシート、学習記録記入	大村新一郎、海山綾子、永山鮎子、堀田志寿子	内藤金夫、大石佳典、竹内敬子、美濃部孝一、加藤恵美、加藤厚美、岡本寿巳令、ドウイ、青島純江、于文美、澤田和歌子
6	平成25年 6月23日 14:30～ 16:30	2時間	磐田中央図書館	20人	中国(3人)、ブラジル(4人)、フィリピン(8人)、インドネシア(4人)、ベトナム(1人)	「図書館へ行こう！」 図書館の利用の仕方を学び、書籍やCD、DVDを借りられるようになる。	図書館職員による利用方法等のガイダンス 館内見学 ふりかえりシート、学習記録の記入 図書館利用者カードの作成	伊藤真智子、海山綾子、永山鮎子、堀田志寿子	大石佳典、竹内敬子、美濃部孝一、加藤恵美、加藤厚美、岡本寿巳令、ドウイ、兼子桂司、青島純江、図書館員2人
7	平成25年 7月14日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	19人	中国(2人)、ブラジル(8人)、フィリピン(5人)、ベトナム(2人)、バングラディシュ(1人)、タイ(1人)	名前について話し、自分のことを知ってもらい、相手のことを知る。	テーマ「名前」提示 名字と名前、名前の由来、呼び方 グループ対話 ワークシート(模造紙)記入 グループ発表で全体共有 ふりかえりシート、学習記録記入	大村新一郎、海山綾子、永山鮎子	内藤金夫、大石佳典、竹内敬子、加藤恵美、加藤厚美、岡本寿巳令、兼子桂司、青島純江、川添裕子、矢野美佳、茂木眞佐代

8	平成25年 7月21日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	18人	ブラジル(6人)、フィリピン(7人)、インドネシア(2人)、ベトナム(2人)、バンングラディッシュ(1人)	夏の過ごし方について情報交換し、日本での生活に生かす。	ゲーム(リーダー探し) テーマ「夏の生活(過ごし方)」提示 食べる物、家の中で、外に出る時、寝る時 グループ対話 ワークシート(模造紙)記入 シートチェンジ(3回) ペア対話(3回) グループシートを全体で共有 ふりかえりシート、学習記録記入	大村新一郎、海山綾子、永山鮎子、堀田志寿子	内藤金夫、大石佳典、竹内敬子、加藤恵美、加藤厚美、青島純江、澤田和歌子、茂木眞佐代、アリエル、パリー
9	平成25年 7月28日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	20人	中国(3人)、ブラジル(4人)、フィリピン(6人)、インドネシア(3人)、ベトナム(2人)、バンングラディッシュ(2人)	「ごみの分別講座」 ごみの分別について学ぶ。	「ごみの分別講座」講師:市職員 ・ごみ出しのルール ・ごみの分別方法 ・リサイクル ・ごみ事情 グループ対話「各国のごみ事情」 ワークシート(模造紙)記入 グループ発表で全体共有 ふりかえりシート、学習記録記入	伊藤真智子、大村新一郎、永山鮎子	内藤金夫、大石佳典、美濃部孝一、加藤厚美、岡本寿巳令、兼子桂司、青島純江、市職員(2名)
10	平成25年 8月4日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	23人	中国(4人)、ブラジル(5人)、フィリピン(6人)、インドネシア(4人)、ベトナム(1人)、バンングラディッシュ(3人)	自分の好きなものを話題にすることで、発話の意欲を引き出す	ゲーム(じゃんけん列車) テーマ「私の好きな物」提示 好きな物マップ グループ対話 好きな物マップ作成 グループチェンジ(2回) ペア対話(3回) 発表(希望者2人) ふりかえりシート、学習記録記入	伊藤真智子、大村新一郎、海山綾子、永山鮎子	大石佳典、美濃部孝一、加藤恵美、加藤厚美、岡本寿巳令、青島純江、劉静
11	平成25年 8月25日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	13人	中国(3人)、ブラジル(6人)、フィリピン(3人)、バンングラディッシュ(1人)	夏にしかできないことを話したり、聞いたりすることで互いのことを知る。	自己紹介、ゲーム(リーダー探し) テーマ「夏に何をしましたか」提示 グループ対話 ワークシート(模造紙)記入 発表 ふりかえりシート、学習記録記入 集合写真撮影 ★外国人女性参加者は浴衣を体験。浴衣を着て、活動に参加した。	伊藤真智子、大村新一郎、海山綾子、永山鮎子、岡本寿巳令	内藤金夫、大石佳典、美濃部孝一、加藤恵美、加藤厚美、兼子桂司、青島純江、澤田和歌子
12	平成25年 9月1日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	17人	中国(2人)、ブラジル(5人)、フィリピン(3人)、インドネシア(2人)、ベトナム(3人)、バンングラディッシュ(1人)、アメリカ(1人)	母国の祭りの様子を伝えたり、相手の話を聞いたりすることで交流する。	秋の七草の紹介 自己紹介、ゲーム(背中文字) テーマ「祭り」提示 見付裸祭(重要無形民俗文化財)をパンフレットとDVDで紹介 グループ対話 ワークシート(模造紙)記入 法被試着 写真撮影 発表 ふりかえりシート、学習記録記入	大村新一郎、海山綾子、永山鮎子、澤田和歌子	内藤金夫、大石佳典、竹内敬子、美濃部孝一、加藤恵美、加藤厚美、岡本寿巳令、兼子桂司、青島純江、竹森憲一
13	平成25年 9月22日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	15人	中国(2人)、ブラジル(1人)、フィリピン(6人)、インドネシア(1人)、ベトナム(1人)、バンングラディッシュ(2人)、ペルー(1人)、ドイツ(1人)	子どもの頃にやった遊びを他の人に説明することで、分かりやすい話し方を学ぶ。	ゲーム(フルーツバスケット) テーマ「あそび」提示 2つのあそびのやり方を説明 グループ対話 ワークシート記入 グループ発表で全体共有 学習者が教えてくれた遊びをみんなで体験 ふりかえりシート、学習記録記入	伊藤真智子、大村新一郎、海山綾子、永山鮎子	内藤金夫、大石佳典、竹内敬子、美濃部孝一、加藤厚美、岡本寿巳令、下玉利美香、青島純江

14	平成25年 9月29日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	17人	中国(3人)、 ブラジル(1 人)、フィリ ピン(8人)、 インドネシ ア(1人)、ベ トナム(1 人)、バンラ ディシュ(2 人)、ドイツ (1人)	買い物に関 する様々な情 報を交換し、 生活に役立 てる。 説明の仕方、 質問の仕方 を学ぶ。	交通安全の話 ゲーム(開眼片足立ち) テーマ「買い物」提示 2つのあそびのやり方を説明 グループ対話 ワークシート記入 グループ発表で全体共有 学習者が教えてくれた遊びをみんな で体験 ふりかえりシート、学習記録記入 Can-do ステイトメント ひらがな、漢字の学習	伊藤真智 子、大村新 一郎、海山 綾子、永山 鮎子、岡本 寿巳令	内藤金夫、加藤厚美、兼子 桂司、青島純江
15	平成25年 10月13日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	16人	中国(1人)、 ブラジル(6 人)、フィリ ピン(4人)、 ベトナム(2 人)、バンラ ディシュ(2 人)、ドイツ (1人)	一日の過ごし 方を話し合う ことで、お互 いを知る。 人づきあいの きっかけづく りに役立て る。	カレンダー、暦の話 自己紹介・ゲーム(割り箸で輪ゴムリ レー) テーマ「いつもすること」提示 2つのあそびのやり方を説明 グループ対話 ワークシート(模造 紙)記入 グループ発表で全体共有 ペア対話(2回) ふりかえりシート、学習記録記入	伊藤真智 子、大村新 一郎、海山 綾子、永山 鮎子、澤田 和歌子	内藤金夫、大石佳典、美濃 部孝一、加藤厚美、岡本寿 巳令
16	平成25年 10月20日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	10人	中国(2人)、 フィリピン(3 人)、インド ネシア(1 人)、ベトナム(1人)、バン グラディ シュ(2人)、 ドイツ(1人)	出身地の話 から自分のこ とを話したり、 相手を理解し たりする。	★県協会の日本語ボランティア養成 講座の受講生が参加 自己紹介・ゲーム(落ちた落ちた、何 が落ちた) テーマ「私の出身地」提示 2つのあそびのやり方を説明 グループ対話 各自ワークシート(色 用紙)記入 外国人と視察者の発表 ふりかえりシート、学習記録記入	伊藤真智 子、大村新 一郎、岡本 寿巳令	内藤金夫、大石佳典、美濃 部孝一、加藤厚美、加藤厚 美、兼子桂司、澤田和歌 子、相田孝光、芦川みゆき、 阿部真由美、稲次恵、川原 正美、下橋登美子、西谷正 子、星野富子、吉田邦男
17	平成25年 10月27日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	9人	中国(2人)、 フィリピン(1 人)、インド ネシア(1 人)、ベトナム(3人)、バン グラディ シュ(2人)	学校について 自分の経験 や自国の制 度について話 し、相互理 解、異文化理 解を図る。	秋の話 ゲーム(名前いもむし) テーマ「学校」提示 2つのあそびのやり方を説明 グループ対話 ワークシート記入 日本人と外国人がペアで発表し全 体共有 ふりかえりシート、学習記録記入 インフォメーション 11月10日料理会	伊藤真智 子、大村新 一郎、海山 綾子、永山 鮎子	内藤金夫、大石佳典、兼子 桂司、川添裕子
18	平成25年 11月3日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	17人	中国(4人)、 ブラジル(3 人)、フィリ ピン(2人)、イ ンドネシア (2人)、ベト ナム(3人)、 バングラ ディシュ(2 人)、ドイツ (1人)	料理会の準 備 食材、調理器 具、調理方法 など料理に関 する日本語を 学ぶ。	年賀状の話 自己紹介・ゲーム(あめ渡し) テーマ「料理」提示 次週の予定について説明 メニューの決め方のルールを説 明 グループ対話① メニュー決め 全体で各グループのメニューを共有 グループ対話② ワークシート作成 全体で確認(食材、次週の持ち物) ふりかえりシート、学習記録記入	大村新一 郎、海山綾 子、永山鮎 子	内藤金夫、大石佳典、加藤 厚美、兼子桂司、青島純 江、内山浩江
19	平成25年 11月10日 14:30～ 16:30	2時間	磐田市文化振 興センター	14人	中国(1人)、 ブラジル(3 人)、フィリ ピン(2人)、イ ンドネシア (1人)、ベト ナム(3人)、 バングラ ディシュ(3 人)、ドイツ (1人)	料理会 グループ活動 を通して交流 を深める。 食材、調理器 具、調理方法 など料理に関 する日本語を 学ぶ。	自己紹介 グループでの調理 塩焼きそば、ブリガデイロ、 パンケーキ、ブラジルプリン グループ発表(料理紹介) 全員で試食 片づけ	伊藤真智 子、大村新 一郎、永山 鮎子	内藤金夫、大石佳典、美濃 部孝一、加藤厚美、岡本寿 巳令、兼子桂司、青島純 江、池潤子

20	平成25年 11月17日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	12人	中国(4人)、 フィリピン(2人)、インドネシア(1人)、ベトナム(3人)、バングラディシュ(2人)	自分の経験について話す。また、外国人住民が日本の生活のどんなことで困っているのかを知る。	自己紹介 テーマ「大変だったこと」提示 グループ対話 日本に来て大変だったこと、困ったこと グループ発表で全体共有 ペア対話(3分×3回) 全員で活動のふりかえり 学習記録記入	伊藤真智子、大村新一郎、海山綾子、岡本寿巳令	内藤金夫、大石佳典、美濃部孝一、加藤厚美、澤田和歌子、萩田利雄
21	平成25年 12月8日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	13人	中国(2人)、 ブラジル(2人)、フィリピン(2人)、インドネシア(1人)、ベトナム(3人)、バングラディシュ(2人)、ドイツ(1人)	自分の経験について話す。 お互いを知り、交流を深める。	年末年始の話 ゲーム(文字リレー) テーマ「最近、嬉しかったこと」提示 グループ対話 グループ発表で全体共有 ペア対話(3分×3回) ふりかえりシート、学習記録記入	大村新一郎、海山綾子、永山鮎子	大石佳典、加藤厚美、兼子桂司、萩田利雄、伊藤ゆかり
22	平成25年 12月15日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	12人	中国(1人)、 フィリピン(2人)、インドネシア(1人)、ベトナム(5人)、バングラディシュ(2人)、ドイツ(1人)	年末年始の行事・風習を紹介し合い、お互いを知る。 年末年始に使う特別な挨拶や言葉を学ぶ。	日付の読み方 ゲーム(表情リレー) テーマ「年末年始に何をしますか」提示 グループ対話 ワークシート(模造紙)記入 発表 ふりかえりシート、学習記録記入 全員で活動のふりかえり	伊藤真智子、大村新一郎、海山綾子、永山鮎子、澤田和歌子	大石佳典、美濃部孝一、加藤厚美、岡本寿巳令、兼子桂司、小山梨沙
23	平成25年 12月22日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	8人	中国(3人)、 インドネシア(1人)、ベトナム(3人)、ペルー(1人)	年賀状を作る。 年末の交流会	前半 年賀状づくり 後半 交流会 お菓子と飲物を持ち寄り、ゲームやおしゃべりで交流	伊藤真智子、大村新一郎、海山綾子、永山鮎子、岡本寿巳令	内藤金夫、大石佳典、美濃部孝一、加藤恵美、加藤厚美、青島純江、澤田和歌子
24	平成26年 1月12日 14:30～ 16:30	2時間	府八幡宮 ワークピア磐田	17人	中国(2人)、 ブラジル(3人)、フィリピン(3人)、インドネシア(1人)、ベトナム(7人)、ドイツ(1人)	年末年始の行事・風習を紹介し合い、お互いを知る。 年末年始に使う特別な挨拶や言葉を学ぶ。	日本の正月の話 府八幡宮にて初詣 テーマ「今年やりたいこと」提示 グループ対話 ワークシート(模造紙)記入 グループ発表で全体共有 ペア対話(3分×3回) ふりかえりシート、学習記録記入	伊藤真智子、大村新一郎、海山綾子、永山鮎子	内藤金夫、大石佳典、美濃部孝一、加藤恵美、加藤厚美、澤田和歌子、内山浩江、足立進一郎
25	平成26年 1月19日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	8人	フィリピン(1人)、インドネシア(1人)、ベトナム(2人)、バングラディシュ(2人)、ペルー(1人)、ドイツ(1人)	病気の時、具合が悪い時の対処法、健康法について話し、国による違いなど意見交換する。	物の数え方 居場所感アンケート記入 自己紹介・ゲーム(後出しじゃんけん) 学習者による各国のじゃんけんの紹介 テーマ「健康について」提示 自分の健康法 グループ対話 ワークシート(模造紙)記入 病気の時、具合が悪い時の対処法、健康法 グループ発表で全体共有	大村新一郎、海山綾子、永山鮎子、加藤厚美	大石佳典、兼子桂司、足立進一郎、山中花乃、美濃部孝一

26	平成26年 1月26日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	12人	中国(1人)、 フィリピン(5 人)、ベトナム (2人)、バン グラディシュ (2人)、ペルー (1人)、ドイツ (1人)	自国の春のイ ベントを紹介 したり、聞い たりして互い の文化を知る。 かるた体験 ゲーム(早口言葉) 学習者による各国のじゃんけんの紹介 テーマ「春の行事」提示 節分、バレンタインデー グループ対話 ワークシート(模造 紙)記入 病気の時、具合が悪い時の対処 法、健康法 発表 ペア対話(3分×2回) 全員で活動のふりかえり	伊藤真智 子、大村新 一郎、海山 綾子、永山 鮎子、澤田 和歌子	内藤金夫、大石佳典、美濃 部孝一、青島純江、足立進 一郎、加藤厚美
27	平成26年 2月9日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	12人	ブラジル(4 人)、ベトナム (2人)、バン グラディシュ (2人)、インド (2人)、ドイツ (1人)、ネ パール(1 人)	自国の誇れ る物や文化を 紹介し互いに 認め合う。 節分の話 ゲーム(足で渡す輪) テーマ「お国自慢」提示 富士山、四季、文字 グループ対話 ワークシート(模造 紙)記入 発表 ペア対話(3分×2回) 全員で活動のふりかえり ふりかえりシート、学習記録記入	伊藤真智 子、大村新 一郎、海山 綾子、永山 鮎子、大石 佳典	美濃部孝一、加藤恵美、加 藤厚美、兼子桂司、澤田和 歌子、内山浩江、小山梨 沙、足立進一郎、山中花 乃、芦澤駿
28	平成26年 2月23日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	10人	ブラジル(2 人)、フィリ ピン(1人)、ベ トナム(3 人)、バン グラディシュ (2人)、ドイツ (1人)、ネ パール(1 人)	買い物に関 する情報を交 換し、生活に 生かす。 折り紙でひな人形を作る 自己紹介・ゲーム(手を使った頭の 体操) テーマ「買い物」提示 最近買った物、買い物の習慣 グループ対話 グループ発表で全体共有 ペア対話 ふりかえりシート、学習記録記入	伊藤真智 子、海山綾 子、永山鮎 子	内藤金夫、大石佳典、美濃 部孝一、足立進一郎、山中 花乃、芦澤駿
29	平成26年 3月2日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	6人	フィリピン(1 人)、インド ネシア(1 人)、ベトナム (1人)、バン グラディシュ (2人)、ドイツ (1人)	食べ物的好 き嫌いを話し たり、自国の 食べ物を紹介 することで、 互いを知り 交流を深め る。 ゲーム(誰が持ってる?) 日本語スピーチのDVD鑑賞 自己紹介 テーマ「食べ物」提示 好きな食べ物、苦手な食べ物、 日本に持ってきた物、旅行に持っ ていく物、 おすすめの食べ物 グループ対話 グループ発表で全体共有 ペア対話(3分×3回) ふりかえりシート、学習記録記入	伊藤真智 子、大村新 一郎、海山 綾子、永山 鮎子	大石佳典、美濃部孝一、加 藤厚美、兼子桂司、青島純 江、澤田和歌子、足立進一 郎、芦澤駿
30	平成26年 3月16日 14:30～ 16:30	2時間	ワークピア磐田	12人	ブラジル(5 人)、フィリ ピン(3人)、ベ トナム(1 人)、バン グラディシュ (3人)	磐田に来たい きさつを話し たり聞いたり して互いを知る。 日本語教室 に来た目的 や想いも共有 し理解し合 う。 大相撲の話 ゲーム(足じゃんけん) テーマ「磐田に来た理由」提示 グループ対話 ワークシート(模造 紙)記入 発表 ペア対話(3分×2回) 全員で活動のふりかえり ふりかえりシート、学習記録記入	伊藤真智 子、大村新 一郎、海山 綾子、永山 鮎子、澤田 和歌子	内藤金夫、大石佳典、美濃 部孝一、加藤厚美、兼子桂 司、内山浩江、足立進一 郎、茂木昭次、河合英雄

(8) 受講者の募集方法

- ・磐田市外国人情報窓口にて、転入者及び相談者に、日本語教室のちらしを配布
- ・ポルトガル語版磐田市広報誌に募集記事を掲載。ポルトガル語版磐田市広報誌は、市により、外国人世帯、派遣会社、ブラジル店舗、外国人学校等に配布
- ・当協会会報誌に募集記事を掲載。会報誌は会員宛て郵送及び自治会回覧
- ・当協会ホームページに日本語教室のちらしを掲載

(9) 特徴的な授業風景

第12回「ごみの分別講座」 7月28日(日) 14:30～16:30

取組のテーマ	磐田市のごみ事情やごみの分別・減量方法について学び、生活に生かす。また、自国のことを説明したり、話し合ったりする。 テーマ「ごみの分別」
使用教材	配布資料「ごみの分別こうざ」、付せん、ふりかえりシート
授業概要	
・グループ分け ・あいさつ、自己紹介 ・磐田市出前講座「ごみの分別講座」講師：市職員 イラスト、写真、実物を使った説明、クイズ等 ・ごみ出しのルール ・ごみの分別方法 ・リサイクル ・ごみ事情 ・各国のごみ事情についてグループ会話（付せんにキーワードを書きながら） ・グループ発表 ・振り返り 学習記録・ふりかえりシートの記入 磐田のごみ事情について学んだ後、グループ会話をしたので、日本の様子と比べながら話をする事ができ、話しやすかったと思う。みんな積極的に話していた。ごみ事情は、国によってさまざまで、いろいろな話が出ておもしろかった。 5月から継続して来ているフィリピン人研修生は、教室の雰囲気や人にも慣れ、絵を書いたり、言葉を並べたり、上手にコミュニケーションが取れるようになってきた。頼もしい。	



第18回「料理会準備」 11月3日(日) 14:30～16:30

取組のテーマ	グループでの活動（メニュー作り）を通し、コミュニケーション力を養う。食材、調理器具、調理方法など料理に関する日本語を学ぶ。 テーマ「料理」
使用教材	料理本、ワークシート
授業概要	

- ・あいさつ、自己紹介
- ・ゲーム「あめ渡し」
- ・テーマの提示① 次週の予定について説明
- ・グループ分け 4グループ
- ・テーマの提示② メニューの決め方のルールを説明
- ・グループでメニュー決め
- ・全体で共有 メニューの決定
- ・グループでワークシート作成（グループ名 材料・器具・調理方法等）
- ・全体で確認 食材の確認、次週の持ち物等
- ・学習記録、ふりかえりシートの記入

次週の料理イベントのメニュー決めを行った。グループごとに、インターネットや料理本を見ながら計画を立てた。目標のあるグループ活動だったからか、男性外国人参加者が積極的に発言し、リーダーシップを発揮していた。また、日ごろ日本語名を気にしないで使っていた、食材や器具の名前を熱心にメモしている人もいた。



第19回「料理会」 11月10日(日) 14:30～16:30

取組のテーマ	グループでの活動（料理作り）、全体での試食会を通し、交流を深める。食材、調理器具、調理方法など料理に関する日本語を学ぶ。 テーマ「料理」
使用教材	前回作成したレシピ
授業概要	
・あいさつ、自己紹介 ・グループでの調理（塩焼きそば、ブリガデイロ、パンケーキ、ブラジルプリン） ・グループ発表（料理紹介） ・全員で試食 ・片付け グループごとに楽しく料理をすることができた。食べる時より、作る時の方が盛り上がっていた。 また開催したい。	



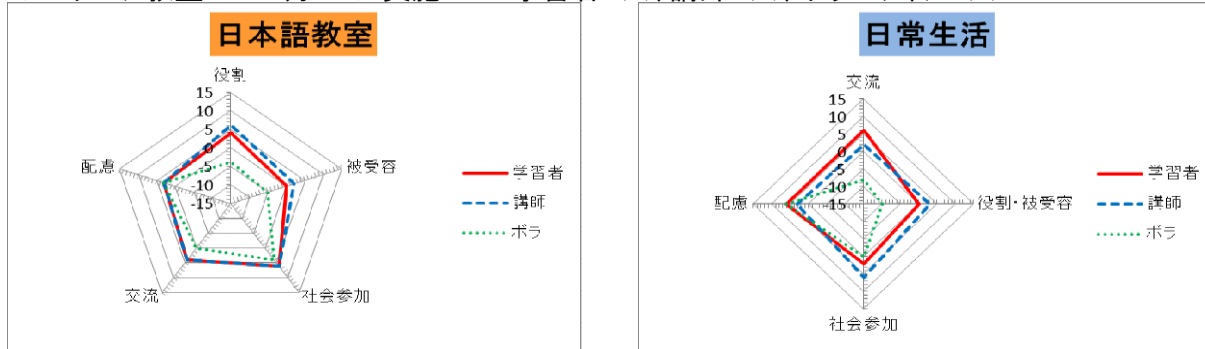
(10) 目標の達成状況・成果

・生活、健康、安全、文化などの要素を網羅してテーマとして取り上げ、活動に盛り込むことで、生活に必要な情報を日本語で得、日本語を使って自立した社会生活を送ることができるようになるための日本語活動、及び健康かつ安全で、文化的な生活を送ることができるための日本語活動ができた。特に市役所職員を講師に招いて開催した「ごみの分別講座」では、市職員との事前の打ち合わせが十分にでき、ごみに関することばをやさしい日本語で言い換えてもらったり、資料にイラストや翻訳を盛り込んでもらったりするなどの協力を得られた。日本人側がこのような体験を重ねることで、外国人にとっても暮らしやすい地域社会になり、外国人の社会参画につながっていくと考える。

・ワークピア教室では、60人の日本人が何らかの形で教室活動に関わった。外国人学習者も定住者74人、技能実習生16人、企業内研修生21人、子ども2人と合計113人も参加があり、地域で暮らす日本人と外国人の相互理解を図れたといえる。また、下図に示す居場所感アンケートの結果で、学習者の日本語教室におけるプロットが日本人とほぼ同じ形・大きさであることから、日本語教室の中ではコミュニティの一員として主体的に活動に参加していることが伺える。だが、日常生活においては「役割・被受容」と「社会参加」の値が低くなっており、今後の課題である。

【多文化社会型居場所感アンケート結果】

ワークピア教室 1月19日実施 学習者9人、講師6人、ボランティア4人



(11) 改善点について

日本人参加者が性別、年代、経験等において多様で充実してきている。このことを生かして、学習者の教室への定着を促進していきたい。そのためには、指導者と補助者の研修を充実させていく必要がある。
また、教室外の日本人との交流の機会を増やして、学習者の社会参加につなげていきたい。

6. 日本語教育を行う人材の養成・研修の実施

(1) 講座名称

日本語ボランティア養成講座 日本語教室で多文化を楽しもう！一人と繋がる日本語教室をめざしてー

(2) 目的・目標

1. 日本語ボランティア活動に必要な知識とスキルを身につけたボランティアを養成し、日本語教育に携わる人材の裾野を広げる。
2. 指導者の対話型活動におけるファシリテーター力を向上させる。

(3) 対象者 日本語ボランティアの活動に関心のある人

(4) 開催時間数(回数) 30時間 (全10回)

(5) 使用した教材・リソース

- ・磐田地域日本語教室対話活動のための教材
- ・カリキュラム案、ガイドブック、教材例集、能力評価、指導力評価
- ・とよた日本語学習支援システム日本語能力判定

(6) 受講者の総数 29人

(出身・国籍別内訳 日本 29人)

(7) 養成・研修の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	授業概要	講師又は指導者名	補助者名
1	平成25年 10月5日 13:30~ 16:30	3時間	磐田市総合健康福祉会館プラザ	29人	日本(29人)	【公開講座】多文化共生をめざす地域における日本語教室	第1部「多文化共生を目指す地域」多文化共生とは何か、言語・文化の相互尊重とはどういうことか、日本語ができれば、自立した生活ができるのか。地域日本語教育の体制整備、人材の育成が必要。 第2部「地域日本語教育の内容と方法」学習と習得、学校型の日本語教育とおしゃべり中心の日本語教育の違い、文化庁の「生活者としての外国人」のための日本語教育の標準的なカリキュラム案の紹介や、やさしい日本語の必要性などについて、途中簡単なワークを交えながらお話しいたいた。	尾崎明人	なし
2	平成25年 10月26日 13:30~ 16:30	3時間	ワークピア磐田	6人	日本(6人)	日本語ボランティアって？	ボランティア・日本語ボランティアとは何か、コミュニケーション力とはどういうものか、先生のお話を聞き、またワークショップ形式で参加者も意見を出し合い、整理した。	米勢治子	なし

3	平成25年 11月9日 13:30～ 16:30	3時間	ワークピア磐田	6人	日本(6人)	対話活動を 体験してみよう！①	前半：①参加者同士の自己紹介 ②昨年作成した「磐田版対話 教材 にほんごでおしゃべりし よう！」の使い方 後半：教材に掲載した「対話活動の 流れ」に沿った活動を体験(日本語 教室の外国人学習者がボランティア で参加)	川添裕子	大場睦子 永山鮎子 日本語教室外国人学習者 10人
4	平成25年 11月16日 13:30～ 16:30	3時間	磐田市総合健 康福祉会館iプ ラザ	7人	日本(7人)	対話活動を 体験してみよう！②	7名が3つのグループに分かれて対 話活動の内容、時間配分などを考 え、模擬授業を实践。	川添裕子	日本語教室外国人学習者8 人
5	平成25年 11月30日 13:30～ 16:30	3時間	磐田市総合健 康福祉会館iプ ラザ	6人	日本(6人)	対話活動を 体験してみよう！③	7名が3つのグループに分かれて対 話活動の内容、時間配分などを考 え、模擬授業を实践。	川添裕子	永山鮎子
6	平成25年 12月7日 13:30～ 16:30	3時間	磐田市総合健 康福祉会館iプ ラザ	6人	日本(6人)	地域日本語 教室での日 本語能力評 価	ワークショップ形式で何のために評 価するのかについて参加者同士で 考え、実際にとよた日本語学習支援 システムで行われている「日本語能 力判定」についてお話しいただき、そ の判定方法を体験。	北村祐人	なし
7	平成25年 10月～12 月の各日 本語教室	3時間	豊田教室、西 貝教室、竜洋 教室、ワークピ ア教室の各会 場	7人	日本(7人)	【実習】地域 日本語教室 にボランティ ア参加①	各教室の活動	各教室の指 導者	なし
8	平成25年 10月～12 月の各日 本語教室	3時間	豊田教室、西 貝教室、竜洋 教室、ワークピ ア教室の各会 場	7人	日本(7人)	【実習】地域 日本語教室 にボランティ ア参加②	各教室の活動	各教室の指 導者	なし
9	平成25年 10月～12 月の各日 本語教室	3時間	豊田教室、西 貝教室、竜洋 教室、ワークピ ア教室の各会 場	7人	日本(7人)	【実習】地域 日本語教室 にボランティ ア参加③	各教室の活動	各教室の指 導者	なし
10	平成25年 12月21日 13:30～ 16:30	3時間	磐田市総合健 康福祉会館iプ ラザ	6人	日本(6人)	振り返りとま とめ	実習で参加した各教室の様子や自 分自身の参加の仕方について振り 返し、今後、どのように教室活動に 参加していくか、それぞれ考えをま とめた。	米勢治子	なし

(8) 受講者の募集方法

- ・当協会ホームページに募集記事を掲載
- ・「広報いわた」に募集記事を掲載
- ・当協会会員へ募集ちらしを送付
- ・過去の日本語ボランティア養成講座の受講生へ募集ちらしを送付
- ・(公財)静岡県国際交流協会情報誌に募集記事を掲載
- ・(公財)浜松国際交流協会情報誌に募集記事を掲載
- ・静岡新聞に告知及び募集記事を掲載
- ・(公財)静岡県国際交流協会より、浜松を中心に活動している日本語教育団体に募集メールを送付

(9) 特徴的な授業風景

第2回「日本語ボランティアって？」

10月26日(土) 13:30～16:30

講師 米勢治子氏(東海日本語ネットワーク)

受講者 6人

1. 日本語ボランティアとは？

* ワークショップ

「ボランティアとは」「日本語ボランティアとは」「私が日本語ボランティアをする理由・目的」について各自付箋紙に書き、グループで話し合い、その後全体で共有。

2. 「私」を活かす日本語ボランティア活動
3. 日本語ボランティア活動の多様性
4. 地域日本語教室のあり方
5. 日本語ボランティアの基礎力

コミュニケーション力

* ワークショップ

コミュニケーション力についての考えを出し合い、表にまとめる。

場づくり力

活動想像力

6. 日本語教室の多様性と学習者

磐田市の外国人住民

地域日本語教室の多様性

☆ふりかえり

〈ふりかえりシートより抜粋〉

- ・日本語ボランティアが「まちづくり」につながっていることを知った。地球市民をめざしたい。
- ・ボランティアとしての心がまえが少し楽になった。
- ・ボランティアとして活動していて、感覚的に感じていた事を言葉にする事が出来て、改めて自覚する事ができた。
- ・グループワークで皆さんの意見が聞けたのがよかった。家族など難しいテーマの取り扱い方、話したいことは学習者が自分で決める、学習者が「毎回同じことを聞かれる」と感じないためにボランティアが話す、というお話がとても参考になった。これからの地域が抱える課題を明確に提示していただき、自分たちの活動が日本人側の意識を変えていけるといったと思った。
- ・グループワークで視野が広がった。「コミュニケーション力」として気をつけるポイントは、日本語教室でも普通のシチュエーションでも変わらないという点が印象的だった。

平成30年度日本学生・留学生としての外国人の日本語能力試験
日本語能力試験の活用と活用方法

第1回 日本語能力試験について 実施日: 2018. 10. 20

ワークショップ【コミュニケーション力】

	場の環境	話し方	聞き方	話し方
コミュニケーションを促進するもの	お酒	高子	目をみる	優しい
	雑音	横並びで座る	話し方	優しい
	お喋り	横並びで座る	話し方	優しい
	お喋り	横並びで座る	話し方	優しい
コミュニケーションを阻害するもの	一対一	対面	横並び	優しい
	対面	横並び	横並び	優しい
	横並び	横並び	横並び	優しい
	横並び	横並び	横並び	優しい



第4回「対話活動を体験してみよう! ②」

11月16日(土) 13:30~16:30

講師 川添裕子(磐田国際交流協会)

受講者 7人

外国人ボランティア 8人

1. 対話活動を組み立ててみよう!

グループに分かれて、日本語教室の進行表を作成

対話活動のプログラムを作ってみよう!

【グループ名】

【メンバー】

【テーマ】

【活動目標】

【活動の目的】(時間枠のみ) ※事前に活動の目的を定める時間をとってください。

【他の配慮・グループ分け・後処理】

日本語教室 進行表 (NO.)

メンバー

実施予定日 月 日 () () ~ () ()

実施するもの

実施時間

実施場所

実施者

2.【実践】グループA(90分)

グループAが計画に沿って進行役を实践

外国人ボランティアが学習者役で参加し、実際の日本語教室と同じように活動

テーマ:たいへんだったこと

ながれ:自己紹介(名前・国籍+好きなこと)

ゲーム フルーツバスケット

グループ分け

テーマの提示

グループで対話

発表

ペアで対話(時間がおして割愛)

ふりかえり



☆ふりかえり

〈ふりかえりシートより抜粋〉

・Aグループの進行を見てとても参考になった。地域の日本語教室は、日本語だけでなく、あたたかく受け入れる気持ちで外国人が安心できる場として使われていることがわかった。

・「たいへんだったこと」の概念が固まりすぎていて、自由な発言を引き出すのが難しかった。待つことがいかに大切か分かった。説明をする時、指示をする時、簡単な日本語で分かりやすい説明をするのは難しいと思った。

・とても楽しかった！言葉を引き出すことができなくて、つくづく難しいなと感じたが、皆さん言葉をつないで伝えようとするパワーがすごくて、「最後まで何のことを言っているのか分からない」というようなことはなかった。少しでも支えになっていければな、と思う。

・初めて進行役をやった。1年くらいボランティアをやっているが、お手伝いと進行は雲泥の差。やさしい日本語で話をすること、時間配分を考える事、指示は簡潔に分かりやすく…課題はたくさんです。

・グループ分けの大切さを学んだ。発表の順番にも配慮が必要だと感じた。進行する時の言葉の選び方にも練習が必要だと思った。

・グループ分けの大切さを学んだ。発表の順番にも配慮が必要だと感じた。進行する時の言葉の選び方にも練習が必要だと思った。

(10) 目標の達成状況・成果

第1回の公開講座では、行政や自治会をはじめ、日本語教室関係者以外の参加があり、多文化共生社会と日本語教室について市民の理解を深めることができた。

連続講座は少人数だったが、すでにボランティアとして活動している人も、初めての人も、主体的に取り組んだ。実際に活動プログラムを考え実践してみることで、作る側の視点を持ってもらえ、それを実際の教室活動にすぐに活かしてもらうことができた。

また、参加者同士がとても仲良くなれたことも少人数ならではの良さがあり、連続講座の受講者全員がボランティア登録をし即戦力となっている。

全ての回において、ふりかえりシートに意見・感想を書いてもらった。

(11) 改善点について

当初の計画より大幅に参加者が少なかった。その原因として、今年度は受託の決定が遅れ、募集から講座の開始までの期間をとった結果、講座の実施が秋祭りや文化祭の時期と重なってしまい、10回にわたる長期の講座が敬遠されたことと、昨年度開催したボランティア養成講座とほぼ同じ内容だったため、昨年受講した日本語教室関係者の申込みがなかったことの2点が考えられる。

開催時期については、例年行ってきたように6月から9月か、もしくは12月から2月が望ましい。

内容については、今回の講座修了者が現在即戦力になっていることから、今回の内容が充実していて適切だったと考えるが、初心者向けの養成講座と経験者向けのスキルアップ講座は別に開くか、初心者と経験者の参加の仕方を工夫した構成にする必要がある。

7. 日本語教育のための学習教材の作成

(1) 教材名称 磐田地域日本語教室対話活動のための教材にほんごでおしゃべりしよう！Part2
行動体験の活動のための教材 街に出よう！人と出会おう！

(2) 対象 指導者、補助者

(3) 目的・目標

平成24年度にカリキュラム案を基に作成した磐田版対話クラス教材を日本語教室で実際に活用し、教材の改訂を検討する過程で、「行動体験中心の活動」の意義が見直され、教室活動でより積極的に「行動体験中心の活動」を行えるようにするために、指導者の参考になる教材を作成する。

(4) 構成・総ページ数

表紙、はじめに、目次、行動体験活動の流れ、教材の使い方、行動体験活動の提示と事例紹介(9テーマ)、参考資料

72ページ(表紙、裏表紙を含む)

(5) 教材作成会議の開催について

【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
1	平成25年 7月24日 15:00～ 17:00	2時間	磐田国際交流 協会事務局	米勢治子 大場睦子 川添裕子 永山鮎子 鈴木ゆみ	教材改訂版作成の方向性の検討 編集作業の方法確認 作成スケジュールの検討	体験活動を充実させる。日本語教室に外部から専門家を呼ぶような活動を取り入れることで、ネットワークづくりになる。名古屋大学でのサービスマーケティングが参考になるのでは。
2	平成25年 9月17日 13:00～ 15:00	2時間	磐田国際交流 協会事務局	大場睦子 川添裕子 永山鮎子 鈴木ゆみ	作成スケジュールの説明・確認 教材の検証 修正・加筆の内容	行動体験中心のための教材に絞る。
3	平成25年 10月15日 13:00～ 15:00	2時間	磐田国際交流 協会事務局	大場睦子 川添裕子 永山鮎子 鈴木ゆみ	体験活動の流れと内容の検討	活動例をアウトプット型、インプット型3親睦・交流型に分類し、特徴や準備の流れを整理する。
4	平成25年 11月26日 15:00～ 17:00	2時間	磐田国際交流 協会事務局	米勢治子 大場睦子 川添裕子 永山鮎子 鈴木ゆみ	体験活動の流れの見直し	体験活動の流れを、計画→準備→実行→ふりかえりのサイクルで考える。
5	平成25年 12月17日 13:00～ 15:00	2時間	磐田国際交流 協会事務局	大場睦子 川添裕子 永山鮎子 鈴木ゆみ	全体の構成の検討 テーマの絞り込み フォームの検討	テーマとフォームを決定し、作業を分担する。
6	平成26年 1月21日 13:00～ 15:00	2時間	磐田国際交流 協会事務局	大場睦子 川添裕子 永山鮎子 鈴木ゆみ	各テーマの内容について検討	持ち寄った内容を検討し、レイアウトを統一させる。
7	平成26年 2月25日 15:00～ 17:00	2時間	磐田国際交流 協会事務局	米勢治子 大場睦子 川添裕子 永山鮎子 鈴木ゆみ	全体の構成の再確認	テーマの分類の仕方を変更する。 活動のながれの説明と、事例の挿入の仕方を決定。

(6) 使い方

行動体験中心の活動を行う際、活動の組み立て方や内容についての参考書として使用する。

目標の設定、教室外の誰と連携するのか、活動や作業の手順、実行からふりかえりまで、教材の内容と事例を参考にしながら、目的や状況に合わせて教室活動を組み立てることができる。

テーマは、大きく次の3つに分類して掲載している。

①わたしたちの街の生活を知ろう、知らせよう！(生活情報や文化を学び、他の人に伝える活動)

②地域の人と一緒に(交流を主な目的とする活動)

③地域の魅力発見！(教室の外に出かける活動)

(7) 具体的な活用例

防災講座の開催、料理教室の開催、バスツアーなど

(8) 成果物の添付

8. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的

地域社会と連携し、地域に定住している多様な外国人が日常生活を営む上で必要となる日本語能力を習得できるよう、対話型活動を取り入れた日本語教室を実施したり、日本語教育に携わる人材を育成するなど、磐田の日本語教育の拠点として、地域日本語教育を推進することを目的とする。

(2) 目標の達成状況・事業の成果

地域社会との連携については、市の出前講座を利用し市職員と連携して「ごみの分別講座」、「防災講座」、「図書館講座」を開いたこと、バスツアーやウォーキングで観光ボランティアの協力を得たこと、地区文化祭実行委員会に参画し地域住民と連携したこと、多文化共生社会に向けた自治会長情報交換会に参加したこと、いわた国際フォーラム2014にて日本語スピーチを行ったこと等が挙げられる。こうした活動をベースに、行動体験のための教材を作成することができ、今後の地域社会との連携づくりの基礎を作ることができた。

4つの教室を合わせて360人も外国人が、生活に密着したテーマを設定した対話中心の活動を通して学ぶことができた。とよた日本語学習支援システム日本語能力判定のCan-doステートメントを実施し、日本語能力の伸びを数値で確認することができた。

また、居場所感アンケートを実施した結果、日本語教室の中での学習者の居場所感が非常に高いことが分かった。昨年度作成した対話活動のための教材を活用したことで教室内での対話活動が活発になり、学習者も主体的に教室活動に関わるようになってきたためと考えられる。

人材の育成については、養成講座の連続講座の受講者が少なかったのは残念だったが、人数が少なかった分、受講者相互のつながりが強まった。それが日本語教室内の連携に生かされており、今後の活動の拡充・発展が期待できる。

磐田の日本語教育の拠点としては、まだまだ今後取り組むべき課題が多いが、徐々に方向性が明確になり、確実に実績を積めた一年であった。

(3) 標準的なカリキュラム案の地域での活用について

教室で対話活動を行う際に主に使用した教材「磐田地域日本語教室対話活動のための教材 にほんごでおしゃべりしよう!」は、昨年「カリキュラム案活用のためのガイドブック」を参考にして作成したものである。その中の各テーマには「標準的なカリキュラム案で取り上げる生活上の行為の事例」の番号が明記されており、そのテーマで活動する際に参考にした。また、学習者から要望が上がった、病院での会話等、日常生活で日本語力が必要となる場面をテーマにした対話活動を行う際にも、カリキュラム案を参考にした。

指導者力評価については、指導者と補助者を対象に「活動の検証についての勉強会」を開き、それぞれに求められる評価項目を学んだ。今年度は実施には至らなかったが、次年度から取り入れていきたい。

(4) 地域の関係者との連携による効果、成果 等

「ごみの分別講座」、「防災講座」、「図書館講座」を、市の出前講座を利用したことにより、教室活動の中で専門家による話を聞いた。また担当課の市職員に日本語教室の活動を知ってもらうことができ、更には、打合せを密に行うことで「やさしい日本語」を意識してもらったり、外国人とのコミュニケーションの方法を考えてもらうことができた。「バスツアー」や「ウォーキング」、「西貝地区文化祭」では、観光ボランティアの人や、地域住民とつながることができ、教室外の日本人と日本語を使った交流ができた。

年2回出席している多文化共生社会に向けた自治会長情報交換会では、テレビで放映された「防災講座」の様子をDVDで観てもらい、日本語教室の活動を具体的に知ってもらえた。

今年度初めて開催された、「いわた国際フォーラム2014」のシンポジウムでは、4つの日本語教室からそれぞれ学習者が一人出て日本語スピーチを行った。アンケートの回答に「感動した」「外国人のことがよく分かった」などの感想が多くあり、日本語教室と在住外国人について広く市民に知ってもらうことができた。

これらのことから、地域社会との連携づくりの基礎を作ることができ、今後更に地域との連携を強化していくという方向性が明確になった。

(5) 改善点、今後の課題について

- ・外国人市民の7割を占めるブラジル人の日本語教室への継続的な参加がまだまだ少ないので、定住しているブラジル人とのネットワークを作り、ブラジル人学習者を増やしていく。

- ・指導者・補助者の人数は増えてきてはいるが、まだ十分とは言えないので、引き続きボランティアを募集したり、養成したりしていく必要がある。特に若い世代を増やしたい。

- ・様々なレベルの人が一緒に活動をする対話活動では、参加者全員にとって学びがあるような対話の場を創造していかなければならない。そのために、カリキュラム案や指導力評価等を活用して、進行役や補助者のための勉強会を開き、一人一人がスキルアップすると共に、活動自体も改善していきたい。

- ・地域社会との連携については、各教室単独の活動だけでなく、より全体的な動きとして複数の組織や団体と連携を取り、新しく発展的な活動を行っていきたい。

(6) その他参考資料

- ・日本語教室のチラシ
- ・日本語ボランティア養成講座のチラシ
- ・日本語ボランティア養成講座外国人ボランティア募集のチラシ
- ・居場所感アンケート教室別集計
- ・日本語能力判定結果シート

多文化社会型居場所感 アンケート結果

ワークピア 教室 (学習者9人、講師6人、ボランティア4人)

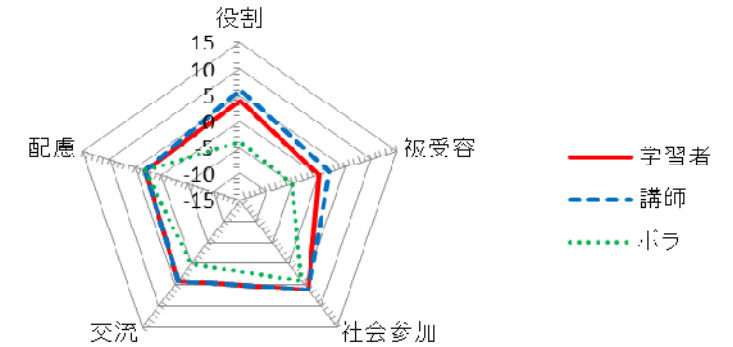
名前

集計

日本語教室

学習者平均値			講師平均値			ボラ平均値			評価点			
因子		NET	因子		NET	因子		NET		学習者	講師	ボラ
1	役割	31	1	役割	32	1	役割	27	役割	4	6	-4
2	被受容	28	2	被受容	29	2	被受容	25	被受容	0	2	-5
3	社会参加	20	3	社会参加	20	3	社会参加	19	社会参加	6	6	4
4	交流	17	4	交流	17	4	交流	16	交流	4	4	0
5	配慮	19	5	配慮	19	5	配慮	19	配慮	3	3	3

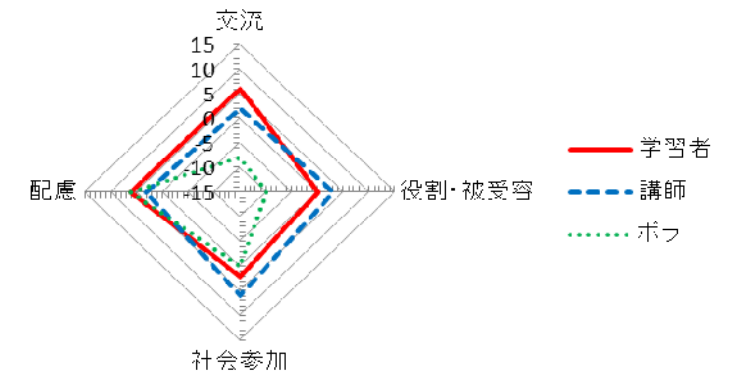
日本語教室



日常生活

学習者平均値			講師平均値			ボラ平均値			評価点			
因子		NET	因子		NET	因子		NET		学習者	講師	ボラ
1	交流	44	1	交流	40	1	交流	32	交流	6	2	-8
2	役割・被受容	30	2	役割・被受容	32	2	役割・被受容	23	役割・被受容	0	3	-10
3	社会参加	13	3	社会参加	15	3	社会参加	12	社会参加	2	6	0
4	配慮	19	4	配慮	18	4	配慮	19	配慮	6	3	6

日常生活



多文化社会型居場所感 アンケート結果

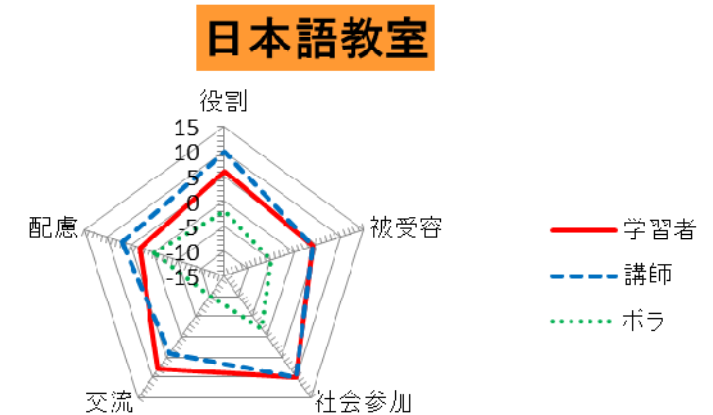
豊田 教室 (学習者10人、講師6人、ボランティア5人)

名前

集計

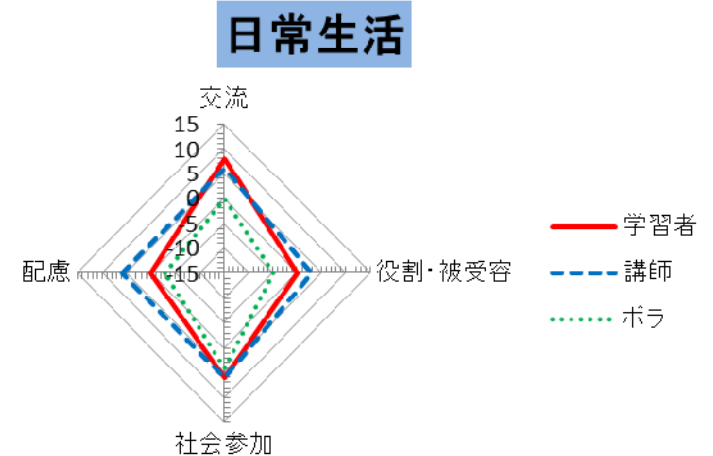
日本語教室

学習者平均値		講師平均値		ボラ平均値		評価点		
因子	NET	因子	NET	因子	NET	学習者	講師	ボラ
1 役割	32	1 役割	35	1 役割	28	6	10	-2
2 被受容	30	2 被受容	30	2 被受容	25	4	4	-5
3 社会参加	21	3 社会参加	21	3 社会参加	16	10	10	-2
4 交流	18	4 交流	17	4 交流	13	8	4	-10
5 配慮	19	5 配慮	20	5 配慮	18	3	7	0



日常生活

学習者平均値		講師平均値		ボラ平均値		評価点		
因子	NET	因子	NET	因子	NET	学習者	講師	ボラ
1 交流	47	1 交流	44	1 交流	39	8	6	0
2 役割・被受容	30	2 役割・被受容	32	2 役割・被受容	27	0	3	-5
3 社会参加	15	3 社会参加	15	3 社会参加	14	6	6	4
4 配慮	17	4 配慮	19	4 配慮	16	0	6	-3



多文化社会型居場所感 アンケート結果

西貝 教室（学習者17人、講師8人）

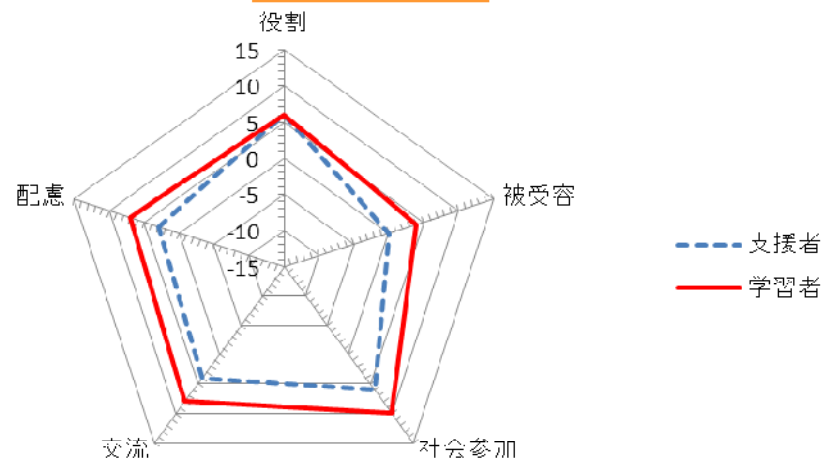
名前

集計

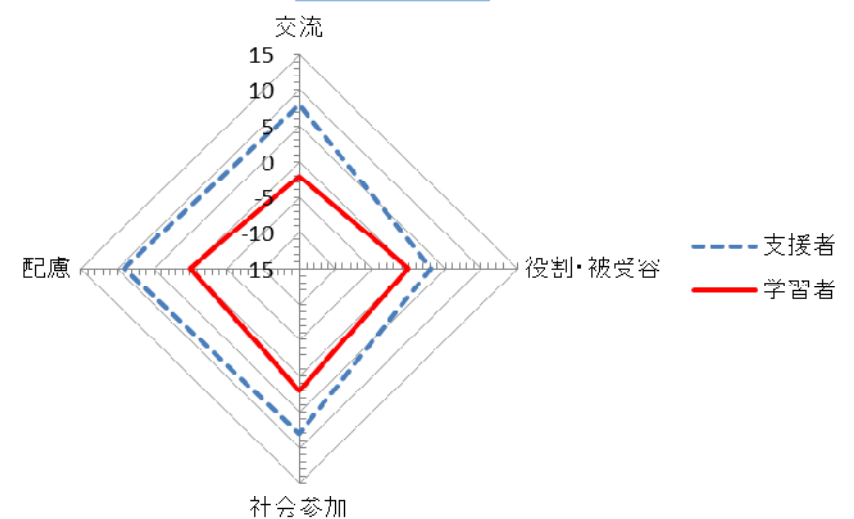
日本語教室								
学習者平均値			支援者平均値			評価点		
因子	NET		因子	NET		学習者	支援者	
1 役割	32		1 役割	32		6	6	
2 被受容	30		2 被受容	28		4	0	
3 社会参加	22		3 社会参加	20		10	6	
4 交流	18		4 交流	17		8	4	
5 配慮	20		5 配慮	19		7	3	

日常生活								
学習者平均値			支援者平均値			評価点		
因子	NET		因子	NET		学習者	支援者	
1 交流	37		1 交流	46		-2	8	
2 役割・被受容	30		2 役割・被受容	32		0	3	
3 社会参加	13		3 社会参加	16		2	8	
4 配慮	17		4 配慮	20		0	9	

日本語教室



日常生活



多文化社会型居場所感 アンケート結果

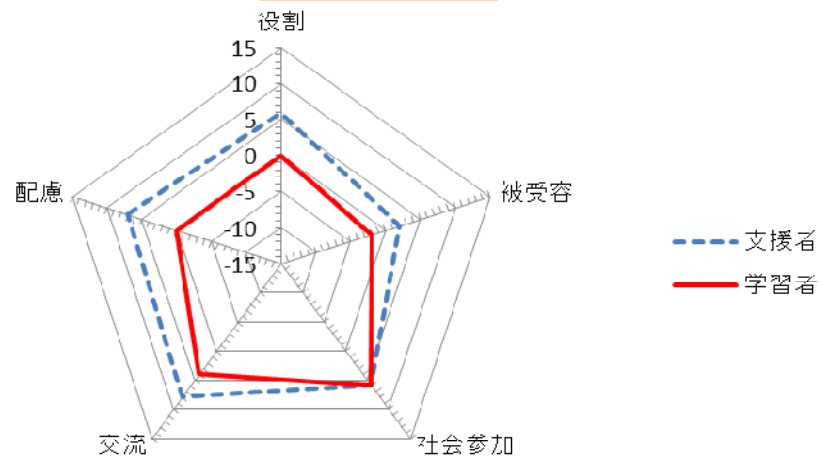
竜洋 教室 (学習者14人、講師4人)

名前 集計

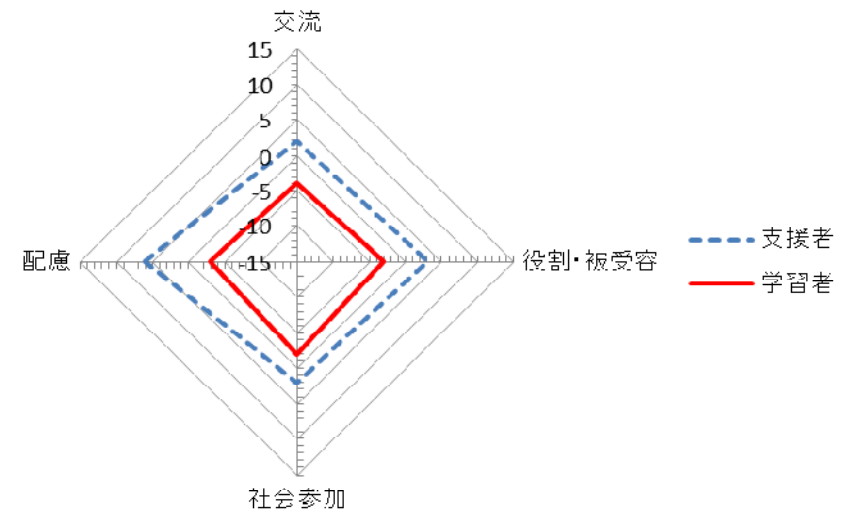
日本語教室								
学習者平均値			支援者平均値			評価点		
因子	NET		因子	NET		学習者	支援者	
1 役割	29		1 役割	32	役割	0	6	
2 被受容	27		2 被受容	29	被受容	-2	2	
3 社会参加	20		3 社会参加	20	社会参加	6	6	
4 交流	17		4 交流	18	交流	4	8	
5 配慮	18		5 配慮	20	配慮	0	7	

日常生活								
学習者平均値			支援者平均値			評価点		
因子	NET		因子	NET		学習者	支援者	
1 交流	36		1 交流	40	交流	-4	2	
2 役割・被受容	28		2 役割・被受容	32	役割・被受容	-3	3	
3 社会参加	11		3 社会参加	13	社会参加	-2	2	
4 配慮	16		4 配慮	19	配慮	-3	6	

日本語教室



日常生活



わーくび あいわた
ワークピア磐田 WAAKUPIA-IWATA

にほんご きょうしつ

日 語 教 室

がくしゅうしゃばしゅうちゅう
学習者募集中!

Matrículas
abertas!

Curso de **Japonês**
Japanese Class

招 收 学 员 !

Seats are
still open!

受講料 : 無料

費用 : 免费

Taxa : **Gratuito**

Cost : **Free**



10月

11月

12月

	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

にちじ にちようび
日時 : 日曜日 14 : 30 ~ 16 : 30 (10/13, 20, 27, 11/3, 10, 17, 12/8, 15, 22)

く ら す しよきゆう じようきゆうく ら す たいわく ら す
クラス : 初 級 ~ 上 級 クラス、対話クラス、こども

日程 : 星期日 14 : 30 ~ 16 : 30 (10/13, 20, 27, 11/3, 10, 17, 12/8, 15, 22)

班级 : 初级 ~ 上级班, 对话班, 儿童班

Dia / Horário : **Domingo** 14 : 30 ~ 16 : 30
(10/13, 20, 27, 11/3, 10, 17, 12/8, 15, 22)

Curso : Níveis principiante ao avançado,
leitura e escrita, conversação, infantil

Day / Time : **Sunday** 14 : 30 ~ 16 : 30 (10/13, 20, 27, 11/3, 10, 17,
12/8, 15, 22)

Class : Beginners to advanced, Conversation,
Reading and Writing, Children

★ といあわせ もうしこみ
問合せ・申込み / 报名 / Informações, Inscrições / Information, apply at

Iwata Kokusai Kōryū Kyōkai

(磐田国际交流协会 / Associação de Intercâmbio Internacional de Iwata/)

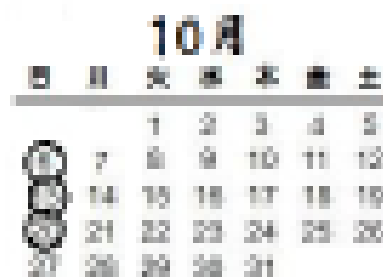
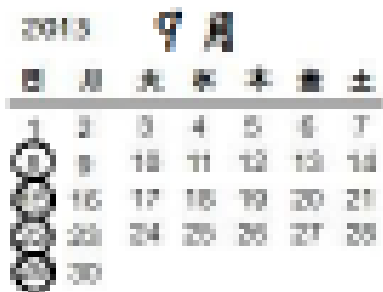
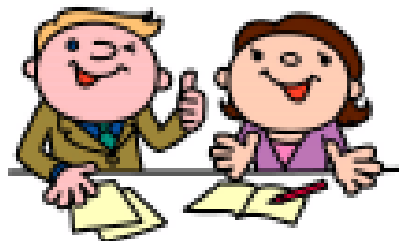
Iwata Association for International Communication and Exchange)

Tel (0538) 37-4988 E-mail ice@iwataice.jp

♪たのしい にほんご♪

♪AGRADABLE LENGUA
JAPONESA♪

♪ENJOYABLE
JAPANESE
LANGUAGE♪



れんらくさき いわたこくさいこういゅうきょうかい あいす
連絡先: 磐田国際交流協会 (いわたICE)

Informacion : Asociacion de Intercambio Internacional
de Iwata (IWATA ICE)

Information : Iwata Association for International
Communication and Exchanges (IWATA ICE)

TEL (0538)37-4988

にちじ
日時

にちようび 日曜日 午後 1:30~3:30

ばしょ
場所

にしきいこうみんかん
西貝公民館

じゅぎょうりょう
授業料

むりょう 無料 (教材費 ¥100~¥500)

じゅぎょうないよう
授業内容

おとなくらす ぜんはん もじがくしゅう てきすとがくしゅう
〈大人クラス〉 前半・文字学習、テキスト学習
こはん たいわがたくらす
後半・対話型クラス
こくろくす げーむ
〈子どもクラス〉 にほんご学習、教科学習、ゲームなど

Horario

Domingos : 1:30 ~ 3:30 hs.

Lugar

Auditorio Municipal Nishikai

(Nishikai Koominkam)

Tasas de Curso

Gratuito (Material Didático¥100~¥500)

Contenido de Curso

[Adultos] Primero hasta la mitad / Estudiar palabras,
Estudiar texto

Mitad hasta el ultimo / Habla japonés

[Ninos] Estudiar Japonés, Refuerzos de colegio,
Juegos Japoneses, etc.

Dates

Sundays : 1:30 ~ 3:30 PM

Place

Nishikai Community Center

(Nishikai Kohminkan)

Tuition

Free (Teaching materials ¥100~¥500)

Lesson Contents

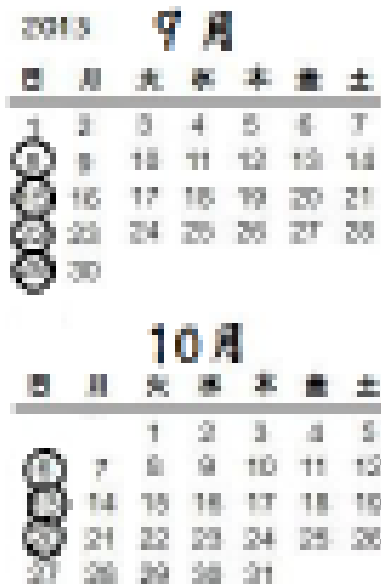
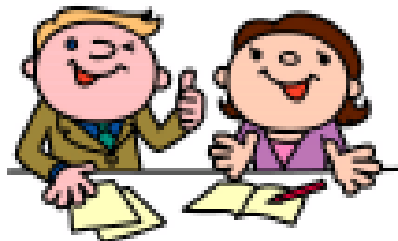
[Adults Class] First half / Writing&Reading, Text Study
Second half / Interactive Instruction

[Kids Class] Japanese language,
School Supplement Study, Games, etc.

♪ たのしい にほんご ♪

♪ 开心 日语 ♪

♪ AULA DA
LÍNGUA
JAPONESA ♪



れんらくさき いわたこくさいこうりゅうきょうかい あいす
連絡先：磐田国際交流協会（いわたICE）

Informações : Associação de Intercâmbio Internacional
de Iwata (IWATA ICE)

TEL (0538)37-4988

にちじ
日時
ばしよ
場所

にちようび ささ
日曜日 午後 1:30~3:30
にしきいこうみんかん
西貝公民館

じゅぎょうりよう
授業料

むりよう きょうざいひ
無料 (教材費 ¥100~¥500)

じゅぎょうないよう
授業内容

おとなくらす ぜんはん もじがくしゅう てきすとがくしゅう
〈大人クラス〉 前半・文字学習、テキスト学習
こはん たいわがたくらす
後半・対話型クラス
こ くらす がくしゅう きょうかがくしゅう げーむ
〈子どもクラス〉 にほんご学習、教科学習、ゲームなど

Horário

Domingos : 1:30 ~ 3:30 hs.

Local

Centro Comunitário Nishikai

(Nishikai Koominkam)

Taxa do curso

Gratuita (Material Didático ¥100~¥500)

Conteúdo

[Adultos] Parte1 / Hiragana, Katakana
Kanji, Texto
Parte2 / Conversação
[Crianças] Aulas de Japonês,
Suporte na lição de casa,
Brincadeiras e outros

時日

星期日 午後 1:30~3:30

地点

西貝公民館

学費

免費 (教材費 ¥100~¥500)

課程内容

〈大人〉 前半・文字学习、教材学习

后半・対話

〈子孫〉 日本語学习、課程学习、游戏等

ASSOCIAÇÃO DE INTERCÂMBIO INTERNACIONAL DE IWATA

MAPA DO CURSO DE JAPONÊS DA REGIÃO DE IWATA-SHI

OUTUBRO ~ NOVEMBRO / 2013

① Nome da do curso

② Local e endereço

③ Data , horário e período

Informações e inscrições

Iwata **ICE** - ☎ (0538) 37-4988

① Curso **Nihongo** para
Adultos e Crianças em **Toyoda**

② **Sub- Prefeitura de Toyoda**

Iwata-shi Morioka, 150

③ **As quinta-feiras:** 19:00~21:00 hs.

03, 17, 24, e 31 / outubro / 2013

07, 14, 21, e 28 / novembro / 2013

① Curso no **NISHIKAI**

② **Nishikai Komonikan**

Iwata-shi Nishikaizuka, 1377-5

③ **Aos domingos:** 13:30 ~ 15:30 hs.

06, 13, e 20 / outubro / 2013

03, 10, 17, e 24 / novembro / 2013

festival cultura

① Curso no **RYUYO**

② **-outubro-**

Ryuyo Kominkan

Iwata-shi Toyooka, 6605-3

-novembro-

Centro Comunitário RYUYO

Iwata-shi Oka, 783-1

③ **Aos domingos:** 14:00 ~ 16:00 hs.

06, 13, e 20 / outubro / 2013

10, 17, e 24 / novembro / 2013

① Curso no **IWATA WORK PIA**

② **IWATA WORK PIA**

Iwata-shi Mitsuke, 2989-3

③ **Aos domingos:** 14:30 ~ 16:30 hs.

13, 20, e 27 / outubro / 2013

03, 10, e 17 / novembro / 2013

いわたICE（磐田国際交流協会）

地域日本語教室

2013年10月～2013年11月

① 教室名

② 会場

③ 曜日、時間、期間

お問合せ：0538-37-4988

① 豊田大人と子どもの 日本語教室

② 磐田市豊田支所

（磐田市森岡150）

③ 【木曜日19:00-21:00】

10月 3日、17日、24日、31日

11月 7日、14日、21日、28日

① 西貝教室

② 西貝公民館

（磐田市西貝塚1377-5）

③ 【日曜日13:30-15:30】

10月 6日、13日、20日

11月※3日、10日、17日、24日

※11月3日は西貝地区文化祭に参加

① 竜洋教室

② 10月…竜洋公民館

（磐田市豊岡6605-3）

11月…竜洋コミュニティセンター

（磐田市岡783-1）

③ 【日曜日14:00-16:00】

10月 6日、13日、20日

11月 10日、17日、24日

① ワークピア教室

② ワークピア磐田

（磐田市見付2989-3）

③ 【日曜日14:30-16:30】

10月 13日、20日、27日

11月 3日、10日、17日



とよだ おとな こども きょうしつ
豊田 大人と子どもの にほんご教室
がくしゅうしゃ ほしゅう
学習者募集!

Classe de Estudo do Idioma Japonês para Adultos e Crianças
Matrículas abertas!

豊田 成年人和儿童的 日语学习班
招收学员!

Japanese Class for Adults and Children
Seats are still open!

●時間と場所 木曜日 19:00~21:00 豊田支所(磐田市森岡150)

★費用: 無料

《大人クラス》 会話・文字 《子どもクラス》 学校の勉強、宿題を一緒にやります

●Horário & Local quinta-feira 19:00~21:00 Sub-Prefeitura de Toyoda "Toyoda Shisho" (Iwata-shi Morioka 150)

《Classe para Adultos》 Conversação, Escrita

《Classe para Criança》 Damos suporte na lição de casa

★Taxa GRATUITO

●時日・地点 星期四・19:00~21:00 "豊田支所" (磐田市森岡 150)

《成年人班》 对话、文字 《儿童班》 学习支援(数学、语文、作业)

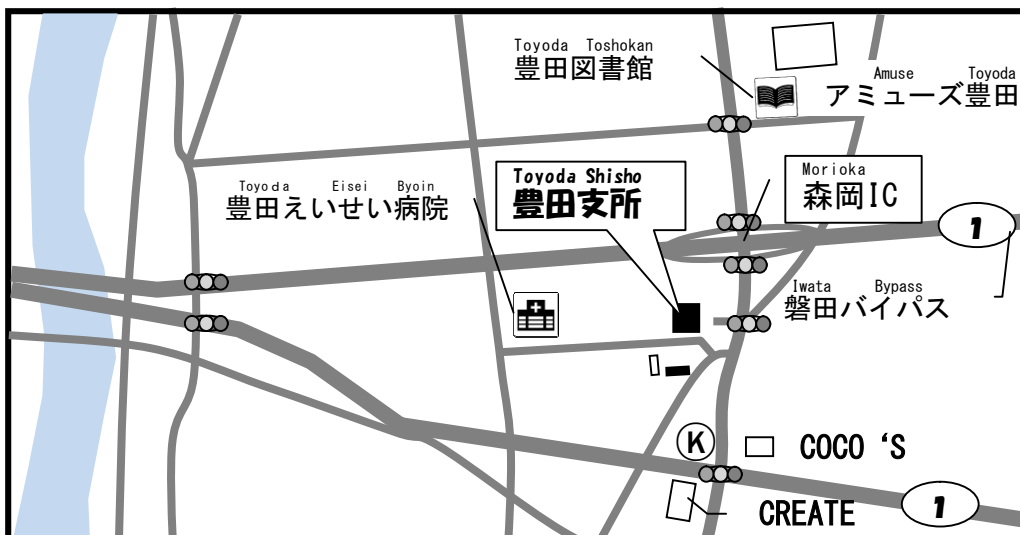
★費用 免费

●Dates&Place Thursday 19:00~21:00 Toyoda Branch of Iwata City Hall "Toyoda Shisho" (Iwata-shi Morioka 150)

《Adults Class》 Conversation, Writing

《Children's Class》 Support for school studies and homework

★Fee FREE



【お申込み】 磐田国際交流協会

【Inscrições】 Iwata Kokusai Koryu Kyokai

(Associação de Intercâmbio Internacional de Iwata)

【報名】 磐田国際交流協会

【Apply at】 Iwata Kokusai Koryu Kyokai

(Iwata Association for International Communications and Exchanges)

Tel: 0538-37-4988

E-mail: ice@iwataice.jp

2013年 10月						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2013年 11月						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2013年 12月						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2013 磐田国際交流協会

日本語ボランティア養成講座 日本語教室で多文化を楽しもう！ー 人と繋がる日本語教室をめざして ー

にほんご ようせいこうざ
日本語ボランティア養成講座
がいこくじん ぼしゅう
外国人ボランティア募集



にほんごきょうしつ さんか にほんじん がいこくじん しかた まな
日本語教室に参加する日本人が、外国人とのコミュニケーションの仕方を学んでいます。

きょうしつ かつどう たいけん がいこくじん てつだ
教室の活動を体験するために、外国人のみなさま、お手伝いください！

かい 回	ひ 日	じ 時 かん 間	かい 会 じょう 場	じゅう 住 しょ 所
1	がつ 11月 9日 (土)	14:30~16:30	ワークピア いわた 2F 視聴覚室 磐田	いわたし みつけ 磐田市見付2989-3
2	がつ 11月 16日 (土)	14:30~16:30	あい i プラザ (総合健康福祉会館) 2F 16日 ふれあい交流室 1 30日 ふれあい交流室 3	いわたし こうのだい 磐田市国府台57-7
3	がつ 11月 30日 (土)	13:30~16:30		

もう こ にほんごきょうしつ にほんじん ちよくせつ もう こ
お申し込み：日本語教室の日本人スタッフに直接お申し込みください。

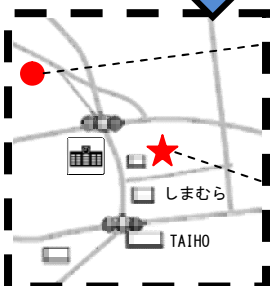
とうじつれんらくさき
当日連絡先：

に ほ ん ご きょうしつ りゅうよう

日本語教室 in 竜洋

AULA DE JAPONÊS EM RYUYO

日语教室 在 竜洋



10月/outubro

竜洋公民館 (Ryuyō Kominkan)
いわたとよおか
磐田市豊岡 6605-3 (Iwata-shi Toyooka 6605-3)

11月・12月/novembro・dezembro

竜洋コミュニティセンター
(Ryuyō Komyunithi senta /Centro Comunitário Ryuyo)
いわたしおか
磐田市岡783-1 (Iwata-shi Oka 783-1)

2013年10月						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2013年11月						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2013年12月						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

【日時】 日曜日 14:00~16:00
【授業料】 無料
【授業内容】 会話 文字学習

【Horário】 Domingos 14:00-16:00 hs.
【Taxa do curso】 Gratuita
【Conteúdo】 Conversação, Hiragana, Katakana, Kanji,

【時日】 星期日 14:00~16:00
【学費】 免費
【課程内容】 對話、文字学习

連絡先: 磐田国際交流協会 (いわたICE)

Informacion:
Asociacion de Intercambio Internacional de Iwata (IWATA ICE)
Information:
Iwata Association for International Communication and Exchanges (IWATA ICE)

TEL: (0538) 37-4988
E-MAIL: ice@iwataice.jp

